

学校法人 AICJ 鷗州学園

# AICJ 中学・高等学校

## 交通アクセス

【JR広島駅から約16分】



【JR横川駅から約12分】



【紙屋町バスセンターから約19分】



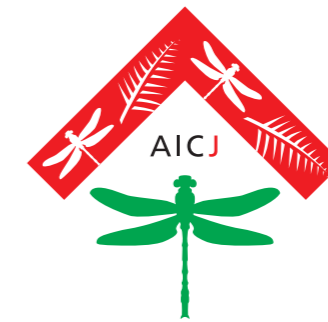
【アストラムライン本通り駅から約22分】



★正門の位置がイオンモール側に移ります。



学校法人 AICJ 鷗州学園  
AICJ 中学・高等学校  
<http://www.aicj.ed.jp>  
〒731-0138 広島市安佐南区祇園3丁目1-15  
tel.082-832-5037



## AICJ Junior & Senior High School

AICJは、英語でのIB履修を推進します。

～西日本初の国際バカロレア(IB)認定一条校(2009年認定)～



2017年度 学校案内

私たちの  
目標は、  
日本を含む  
世界の名門  
大学です。

## 2016年度大学入試状況 今春卒業生115名(3月23日現在) ※過年度生を含む

### 世界ランキング200位以内の大学へ5名合格

(英)リバプール大学《157位》(英)レディング大学《164位》(英)レスター大学《167位》(2名)(英)アバディーン大学《168位》  
【その他の海外の大学】(豪)クィーンズランド工科大学(英)チェスター大学(英)ノーザンブリア大学(英)キングストン大学  
※参考 ( )内順位は Times Higher Education (THE) World University Rankings 2015-2016による

### 医学部医学科・獣医学科・歯学科・薬学部へ43名合格

《医学部医学科》11名・自治医科大学・防衛医科大学校・広島大学・島根大学・大分大学・佐賀大学(2名)・山口大学(2名)など  
《獣医学科》2名 鳥取大学など  
《歯学科》4名 岡山大学・広島大学・九州歯科大学など  
《薬学部》26名 広島大学・岡山大学・長崎大学・徳島大学・名古屋市立大学・東京理科大学・立命館大学(4名)など

### 国公立大学へ60名合格

一橋大学・東京工業大学・大阪大学(4名)・九州大学・北海道大学・横浜国立大学(2名)・神戸大学・広島大学(11名)  
山口大学(8名)・岡山大学(5名)・筑波大学・愛媛大学・徳島大学・九州歯科大学・大阪市立大学・横浜市立大学  
名古屋市立大学・東京医科歯科大学など

### 難関私立大学へ94名合格

早稲田大学(12名)・慶応義塾大学(2名)・東京理科大学(6名)・MARCH(19名)・関関同立(55名)

## AICJ 中学開校1~5期生の大学合格状況

世界ランキング200位以内の大学にのべ60名が合格

| 国 | 世界ランク | 合格大学名                  | 合格者数 |
|---|-------|------------------------|------|
| 英 | 8位    | インペリアル大学               | 2    |
| 英 | 14位   | ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL) | 3    |
| 加 | 19位   | トロント大学                 | 2    |
| 英 | 24位   | エジンバラ大学                | 4    |
| 加 | 34位   | プリティッシュ・コロンビア大学(UBC)   | 1    |
| 日 | 43位   | 東京大学                   | 12   |
| 英 | 56位   | マンチェスター大学              | 3    |
| 英 | 69位   | ブリストル大学                | 1    |
| 豪 | 73位   | モナッシュ大学                | 1    |
| 米 | 75位   | ペンシルベニア州立大             | 1    |
| 英 | 76位   | グラスゴー大学                | 1    |
| 英 | 86位   | セント・アンドリュース大学          | 1    |

| 国 | 世界ランク | 合格大学名        | 合格者数 |
|---|-------|--------------|------|
| 日 | 88位   | 京都大学         | 15   |
| 米 | 90位   | オハイオ州立大学     | 1    |
| 英 | 97位   | シェフィールド大学    | 1    |
| 米 | 99位   | ミシガン州立大学     | 1    |
| 英 | 130位  | ランカスター大学     | 1    |
| 英 | 131位  | ヨーク大学        | 1    |
| 英 | 133位  | リーズ大学        | 1    |
| 英 | 149位  | イースト・アングリア大学 | 1    |
| 英 | 157位  | リバプール大学      | 1    |
| 英 | 164位  | レディング大学      | 1    |
| 英 | 167位  | レスター大学       | 4    |
| 英 | 168位  | アバディーン大学     | 1    |

※参考 Times Higher Education (THE) World University Rankings 2015-2016 / ※上記の表は、THE世界ランキングの200位以内までの大学を掲載しています。

### 海外の大学56名合格

インペリアル大2名・トロント大2名・ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)3名・エジンバラ大4名・マンチェスター大3名・プリティッシュ・コロンビア大(UBC)1名など

### 難関私立大学840名合格

早稲田大79名・慶応義塾大51名・上智大12名・東京理科大39名・国際基督教大(ICU)2名など

### 歯学部歯学科12名合格

大阪大1名・北海道大1名・九州大1名・広島大4名・岡山大1名・九州歯科大1名・鹿児島大1名など

### 薬学部99名合格

京都大1名・大阪大1名・広島大3名・岡山大1名・長崎大1名・徳島大2名・名古屋市立大2名・静岡県立大1名・慶応義塾大4名・東京理科大6名・立命館大20名・京都薬科大6名など

### 国公立大学311名合格

東京大12名・京都大15名・大阪大21名・北海道大8名・東北大1名・名古屋大3名・九州大23名・一橋大2名・東京工業大3名・広島大73名・国際教養大4名・神戸大7名など

### 医学部医学科55名合格

京都大1名・大阪大1名・名古屋大1名・東京医科歯科大1名・九州大2名・筑波大1名・岡山大1名・広島大12名・山口大3名・宮崎大2名・佐賀大3名・大分大1名・島根大1名・鹿児島大1名・高知大1名・和歌山県立医科大1名・慶応義塾大1名・自治医科大1名・防衛医科大学校5名など

# 英語で学んだ私たちは

## IBDP取得後、 とび級で大学卒業

池田 奈津紀 (府中市立栗生小学校出身)

■中3で英検2級に合格(小学校での英語経験なし)

■高2でTOEFL IBT102点(120点満点) ■バスケットボール部

ミシガン州立大学 生物システム工学専攻を2016年6月に3年間で卒業

中学校に入学した当時は、アルファベットが書けるくらいの英語力しかなく、海外の大学に進学するなんて考えたこともありませんでした。IBコースに進もうと思ったのは、将来を見据えてというよりも、この学校でしかできない経験をしないうちにもったいないと思ったからです。少人数クラスで、いつも気にかけてくれる先生ばかりで、部活動も寮生活も楽しく、贅沢で充実した高校生活を送ることができました。IBの課外活動では、自分から行動する姿勢を求められることが多く、今になって役立っていると感じます。もちろん英語も、学校での授業や寮の英会話レッスンを通して、入学当時とは見違えるほど上達しました。

アメリカにいて、日本人特有の訛りがないと言ってもらえることがよくあり、それはネイティブの先生方に一から教わったおかげだと思っています。

海外の大学に進学したのは、英語だけで生活できるくらいにまでなれたからです。大学では、工学部の授業のほかに、教授の実験室でアルバイトをしたり、日本人学生会でイベントを運営したりと、英語のみならずさまざまな知識やスキルを養っています。

IB Diplomaを取得したおかげで1年飛び級したため、3年で大学を卒業できることになり、今夏から日本の企業にエンジニアとして就職します。世界に市場を拡大している企業なので、海外の顧客を相手にすることも多くなり、自分の英語を活かせる場面もあるのではとワクワクしています。この学校を選んでいなかったら今どうしているか想像できないくらい、AICJが私の人生に与えた影響は大きいものでした。英語を身に着けたことで、自分の情報量や発信力が何倍にもなったことをアメリカ生活で感じました。海外の大学に進学したこと、ここまで英語を習得できたことなど、今自分の武器といえるものはすべて中学・高校時代から始まっているので、AICJにはすごく感謝しています。

### 池田さんのお母様からのメッセージ

この度、無事 娘が大学を卒業致しました。AICJでの6年間お世話になった先生方、仲間達、また娘に関わってくださった全ての方々から感謝の気持ちでいっぱいです。まだあどけなく不安気な娘を中学生より親元から離し寮生活をさせるのは私自身、とても気がかりで心配でたまりませんでした。それがいつしか自信に満ち自分で考え自分で行動するとても頼りになる存在になってくれました。私の知らないところで娘なりに努力し苦労し辛い思いも沢山したのではないかと思います。特に大学生になってからは何か起きては直ぐに駆け付けてあげる事が出来ないため、心苦しく申し訳なく感じていました。でもそのお陰で中身の濃い充実した学生生活を送れたのではないのでしょうか。これから厳しい社会に飛び立とうとしている娘。今まで周囲から与えてもらった事、吸収した事、助けてもらった事を今度は娘自身が恩返しする時です。ゆっくり確実に自分のやり方で人々のお役に立ってくれると嬉しく思います。これまで心も身体も健康で成長してくれて有難い限りです。これからも今のままの"奈っちゃん"で。家族みんな応援しています。

## 兄弟で医師を目指す

金山 大志 (岩国市立麻里布小学校出身)

■中3で英検2級に合格 ■硬式テニス部

広島大学 医学部医学科4年生

中学高校と硬式テニス部に所属しました。決して強くはありませんでしたが、放課後や休日に練習や試合で汗を流した時間はとても良い思い出です。学習面では、先生方のサポートが本当に支えとなり、進路を実現することが出来ました。解らない問題をひたすら質問しに行ったり、折に触れ、進路についての悩みも相談に乗ってもらったりしました。今僕が通っている医学部では、もちろん難しい内容も勉強しますが、常に私たちの身近にある「人間の身体」に関する事なので、自然と知りたいという欲求が生まれ、それがモチベーションを維持する原動力となっています。後輩の皆さんも目の前の勉強のみにとらわれず、自分は何に興味があるのか、この先どのようなことを学びたいのか、そして将来どうなっていきたいのか、常に考えながら日々過ごすことが大切だと思います。迷ったときや悩んでいるとき、先生方は必ず皆さんをサポートしてくれます。是非頑張ってください。応援しています。

金山 祥大 (岩国市立麻里布小学校出身)

■中3で英検2級に合格 ■硬式テニス部

広島大学 医学部医学科3年生

実は、僕は明確な目標がなく、ただ漫然と医学部を目指した受験生でした。けれども、入学後の授業の中で、様々な分野の様々な考えを持つ臨床医の先生方からお話を聞く中で、医師を目指すものとしての使命感や倫理観が芽生えてきたような気がします。どんな患者さんの側にも寄り添える医師を目指しています。日々の生活について触れると、医学の勉強は難しく、勉強にばかりに追われる毎日と思われる方もいるかもしれませんが、クラブ活動や旅行など大学生らしい時間の使い方も可能です(笑)。他の学部と比べるとテストが多く、勉強量が多いのは事実ですが、実際に部活に所属している人が大半で僕自身もそのうちの一人です。中学、高校生のうち勉強で忙しく自分のしたいことに割く時間は十分には取れないかもしれませんが、少し我慢して頑張ってください。

### 金山君のお母様からのメッセージ

中学の頃は勉強する習慣が付いておらず定期試験のたびに叱った記憶もあります(笑)。それでも、高校に入るとすぐに大学受験を意識し、自ら勉強に励むようになりました。放課後は学校での課外授業に出席し、そしてその後も塾の自習室で友達と一緒に、閉館まで勉強していたようです。長い時間、集中力を切らさず勉強するための色々な工夫はしていたと思います。私からは特に口を挟むこともありませんでした。ですから出来ることと言えば 体調管理くらいでした。振り返れば将来の選択肢を広げたいと挑んだ中学受験でした。優れた教育システム、先生方の熱い思い、共に学ぶ意識の高い仲間、子供たちがより高い目標を掲げる環境がAICJの6年間にはありました。そして、何より自立心を培う大切な時間となったことを喜ばしく思います。今目標に向かって大学生活を送る子供たちの姿を見ながら改めて感謝しているところです。

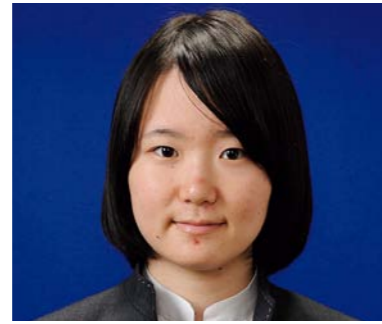


## 野田 順世

(福岡市立南当仁小学校出身)

■高3で英検準1級合格 ■サッカー部  
■寮生 ■中3次半年間NZ語学留学参加  
佐賀大学 医学部医学科 1年生

ニュージーランドの思い出は人生の宝物です。実用的な英語を学ぶことができました。最初はとても怖かったけど、持ち前の明るさ(笑)でできるだけ積極的に会話をするようにしたおかげで、英会話に抵抗を感じることは少なくなりました。



## 河口 両

(東広島市立大田小学校出身)

■高1で英検準1級合格 ■陸上部  
■寮生 ■中3次半年間NZ語学留学参加  
自治医科大学 医学部 1年生

共学で寮があったからAICJを選びました。女子だけの環境じゃなく男子と張り合うのが大事だと聞いていたので共学に行こうと思いました。あと実家から通えないので寮があるところは絶対でした。



## 佐藤 琢哉

(尾道市立西藤小学校出身)

■高1で英検準1級合格 ■寮生  
山口大学 医学部医学科 1年生

中1の夏に学校の斡旋でイギリスへ短期留学できたことは刺激的で有意義でした。最初の3日間ぐらいは孤独でしたが、ホームステイ先の子達とうちとけて話せるようになってからは大丈夫でした。色々な国の人達と討論をする機会もありました。



## 安宅 晃樹

(宇部市立桃山中学校出身)

■軽音楽部 ■寮生  
東京大学 大学院 工学系研究科

「何事にも本気で取り組んでいる人はカッコいい」自分が熱中できるものを探して、後で振り返った時に後悔することのないよう、充実した学生生活を“全力”で送ってください。



## 田村 一裕

(広島市立本川小学校出身)

■高1で英検準1級合格  
東京大学 法学部 4年生

ますますグローバル化する社会の中で活躍するには英語力は、もはや必要不可欠なツールとなっています。AICJの恵まれた環境を活かしてください。



## 重本 航太

(広島市立矢野小学校出身)

■中2で英検2級合格 ■野球部  
■中3次半年間NZ語学留学参加  
大阪大学 外国語学部 4年生

多くの人々の異文化交流を手助けし、海外と日本の架け橋になりたいと思っています。今の自分があるのは、AICJ中学・高等学校での日々の生活があったからだと思います。



## 中村 公香

(広島市立落合東小学校出身)

■中3で英検準1級合格  
佐賀大学 医学部医学科合格 1年生

定期試験の勉強をしっかりとすることが大切だと思います。定期試験は一区切りごとの復習をするタイミングとして非常によいと思います。あとテストが終わった後の復習もしっかりやりました。



## 石田 龍

(呉市立阿賀小学校出身)

■高1で英検2級合格 ■軽音楽部 ■寮生  
一橋大学 社会学部 1年生

理系を選んでいましたが、はっきりこれというものがなく、高2のときの現代社会の授業がきっかけで社会の色んな仕組みや動きについて知りたいと思うようになりました。そのときに一橋の社会学部のことを知りました。

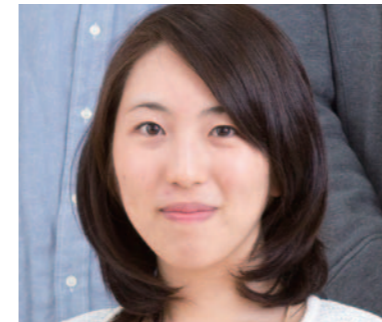


## 小道 雄太

(広島市立祇園小学校出身)

■高2で英検準1級合格  
大阪大学 外国語学部 1年生

AICJは自宅からも近く、新しい学校なのに加えて、英語で授業すると聞いて、おもしろそうだなと思い入学を決めました。高2の修学旅行で東大に行ったところから、僕の受験へのモチベーションが高まったような気がします。



## 大石 梨央

(廿日市市立地御前小学校出身)

■中1で英検準1級合格 ■ジャズ部  
広島大学 医学部医学科 3年生

受験生活を乗り切ることができたのは、友人たち、先生方、そして家族のお蔭だと思います。AICJで培ってきた仲間や先生方との輪は私の人生においてかけがえのないものです。



## 山下 将平

(広島市立皆実小学校出身)

■中3で英検2級合格 ■テニス部・軽音楽部  
京都大学 薬学部 4年生

受験勉強とともに頑張り、つらい受験期を支えあった友人達と過ごした時間は今でもとても充実していたと感じますし、いい思い出でもあります。



## 沖井 詩織

(広島市立口田小学校出身)

■中2で英検2級合格 ■バドミントン部  
佐賀大学 医学部医学科 4年生

病棟実習で患者さんから「知識があるだけの頭でっかちな医師にはかかりたくない」と言われたのです。医療が多様化していく中で、医師として患者さんと接する際に、多くの視点から物事を見つめることが必要だと思います。



## 市川 絵理

(広島市立戸坂小学校出身)

■中3で英検2級合格 ■高校生徒会長  
大阪大学 工学部 1年生

国連作文コンクールで入賞してNYの国連本部に行き、会議場の椅子にも座らせてもらったことは忘れられません。会話はすべて英語でしたが、学校で英語で聞いたり話したりすることに慣れていたので対応できました。



## 田中 歩

(呉市立荏山田小学校出身)

■中2で英検2級合格 ■茶道部  
■中3次半年間NZ語学留学参加  
(豪)クィーンズランド工科大学 1年生

高校で学んだTOK(知の理論)が役立っています。新しい知識を学び、多くの人とコミュニケーションを図りながら、人の役に立つ真の国際人になりたいと思います。



## 森田 圭介

(広島市立織町小学校出身)

■中3で英検2級合格 ■バスケットボール部  
■中3次半年間NZ語学留学参加  
京都大学 医学部医学科 5年生

大学でも、英語を使って自ら「発信する」力が求められます。中学・高校時代に養った英語力が、今非常に重宝しています。



## 小浦 智子

(広島市立矢野南小学校出身)

■中2で英検2級合格 ■バドミントン部  
広島大学 医学部医学科 4年生

医療従事者の方と実際に話すことで、苦労話や、医学の勉強以外にこれから何を学んでおくべきかなど、為になるお話をたくさん聞くことが出来ました。実習で病院へ行くことで、勉強のモチベーションアップにもつながっています。



## 吉崎 友貴

(広島市立宇品小学校出身)

■高1で英検準1級合格  
■高3でTOEFL iBT96点 ■軽音楽部  
■中3次半年間NZ語学留学参加  
(加)プリティッシュ・コロンビア大学 2年生

海外で学ぶためには、高いレベルの英語力が必要です。「英語で学ぶ」というAICJのイメージ教育は、英語力を飛躍的に上達させると同時に、僕に国際化の準備をさせてくれるものでした。



## 好澤 茉由

(広島市立皆実小学校出身)

■中2で英検2級合格 ■茶道部  
広島大学 医学部医学科 3年生

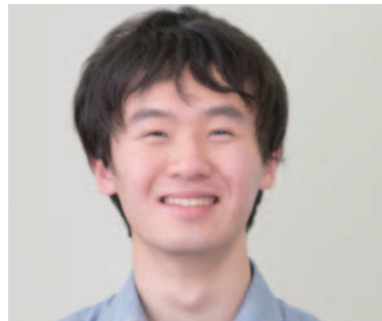
大学では、部活動などで知り合った他学部の友人や先輩方と話をしたりする中で、様々な刺激をもらいながら勉強をしており、とても充実した日々を過ごしています。



### 佐藤 謙太

(東広島市立瀬瀬中学校出身)  
■高1で英検2級合格 ■サッカー部  
東京大学 大学院 数理科学研究科

勉強する内容もより専門的になります  
が、抽象度の高い現代数学においても、高  
校までの数学が土台としての役割を果  
たしていることを、最近強く実感します。



### 山下 真史

(広島市立矢野南小学校出身)  
■中2で英検2級合格 ■バスケットボール部  
東京大学 工学部 4年生

大学は自分から積極的に発信してい  
かないと何も得ることができません。恵ま  
れた環境を最大限に活用し自分から意  
欲的に学ぶことは、受験にも、そして大  
学に入ってからにも役に立つでしょう。



### 佐々井 隆真

(広島市立牛田中学校出身)  
■野球部  
鹿児島大学 医学部医学科 5年生

心の緩み・疲労や自分への甘えが生じ  
るなどいろいろな条件が重なって頑張  
れない時もあります。そんな時は何故  
頑張ってきたのか、どれだけ努力して  
きたかを振り返るためにいったん休憩  
するようにしています。



### 大石田 真弥

(岩国市立装港小学校出身)  
■中3で英検2級合格 ■文芸部 ■生徒会役員  
東京大学 大学院 経済学研究科

私の今後の人生でも決断のたびに後悔  
したりよくよしたりすることはあるでし  
ょう。それでも、前に進んでいくためには  
真剣に悩まないといけないと思います。



### 野村 佑一郎

(広島市立大州小学校出身)  
■中3で英検2級合格 ■サッカー部  
■中3次半年間NZ語学留学参加 ■生徒会長  
京都大学 総合人間学部 2年生

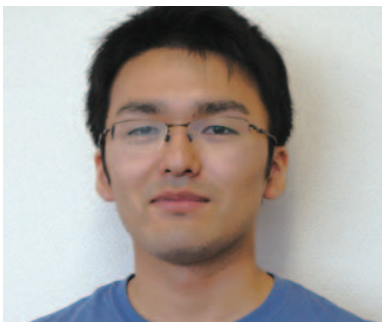
高3の時は、1年間でABCDE判定をまん  
べんなくコンプリートしています。(笑)そ  
れでも、自分の目標を最後まで貫きまし  
た。受験で最後にものを言うのは志望校への憧  
れだと思います。



### 姜 ヘンリー

■ジャズ部  
トロント大学 航空宇宙工学専攻

世界の才能が一つの教室に集まり、い  
ろんな新しいアイデアが出てきます。  
その一歩さえ踏み出せば、将来へ  
の道は限りなく広がっていくものだ  
と実感しています。



### 野村 祐一郎

(広島市立梅林小学校出身)  
■高2でTOEFL iBT80点  
■バスケットボール部・ジャズ部  
トロント大学 コンピュータ・サイエンス専攻

海外で2年を過ごしたことで、すこし自  
信ができました。「この2年間頑張って  
乗り切ったんだから、これからも何とか  
やっていける」と今は思っています。



### 三宅 慎也

(広島市立段原小学校出身)  
■中3で英検2級合格  
■中3次半年間NZ語学留学参加  
広島大学 医学部医学科 4年生

中学のころから、英語でスピーチやプレ  
ゼンテーションをした経験のおかげで、人  
前で堂々と話す力がつきました。この力  
は、大学だけでなくこれからの人生で絶  
対に必要な能力だと思います。



### 木下 綾華

(東広島市立郷田小学校出身)  
■高1で英検準1級合格 ■ジャズ部  
東京大学 大学院 理学系研究科

周りにレベルの高い競争相手がいて、  
どんな質問をしても根気強く教えてくだ  
さる先生ばかりで、「頑張らない」と  
思わせられる環境だったということが  
大きいです。



### 麦尾 祥多

(広島市立安西小学校出身)  
■中3で英検2級合格  
京都大学 農学部 4年生

試験の成績、志望校、そして更に次の  
試験、というように矢継ぎ早に様々な  
ことを考えて疲れてしまう時もある  
と思います。そんな時は一呼吸置い  
て、「現状より少し上を目指してみよう  
」という位の軽い気持ちになってみ  
るのも良いと思います。



### 豊田 祐里子

(広島市立中山小学校出身)  
■高1で英検準1級合格 ■バスケットボール部  
■中3次半年間NZ語学留学参加  
広島大学 医学部医学科 4年生

3年で臨床医学の学習を終え、4年か  
らは実際の患者さんの症例をチェー  
トリアル形式(1人の医師の元、学生  
主体で与えられた課題の問題解決を  
行っていく)で学習しています。



### 中澤 詩風

(広島市立矢野中学校出身)  
■高2で英検準1級合格  
京都大学 理学部 4年生

生徒として、そしてこのたび教育実習  
生としてAICJにお世話になって思う  
のは、先生の生徒に対するサポートが  
とても手厚いということです。わから  
ないこと、不安なことはぜひ先生に相  
談してみてください。きっと先生もそ  
れを望んでいるはずです。



### 三代 浩世希

(岩国市立東中学校出身)  
■サッカー部  
東京大学 大学院 新領域創成科学研究科

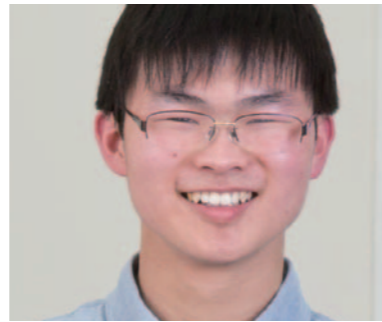
私は、人から与えられるものではなく、  
特別な感情を持って、自分が夢中  
になれるものを最優先してきました。  
他人と比べた相対的な価値はいくら  
でも変わりますが、自分自身で見つけ  
た価値は不変です。私は昔見つけたも  
のを今でも大切にしています。ぜひ、  
みなさんも夢中になれるものを見つ  
けてください。



### 由田 拓真

(広島市立幟町小学校出身)  
■中3で英検2級合格  
京都大学 文学部 4年生

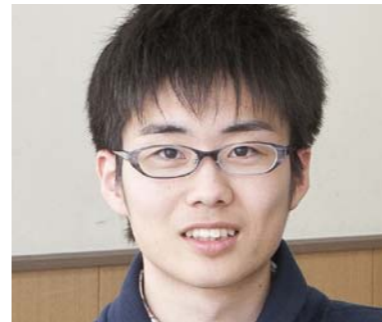
卒業してから3年がたった今年、教育  
実習でAICJに帰ってきました。数々  
の思い出を作ってきた校舎は移転の  
準備が進んでいましたが、生徒たちの  
志は今も昔も変わらないように感じ  
ます。創立10周年を迎えたAICJが  
今後どのように成長していくかを楽  
しみにしています。



### 月元 天啓

(広島市立東浄小学校出身)  
■中2で英検2級合格  
広島大学 医学部医学科 2年生

大学では、おもしろい講義が多く楽し  
く充実した日々をおくっています。受験時  
にはつらく感じたこともたくさんあり  
ましたが、周りの同級生が朝早くから夜遅くまで自習室  
で勉強する姿を見て、自分もまだまだで  
きると刺激を受けました。



### 中川 典彦

(岡山市立岡山中央小学校出身)  
■中3で英検2級合格 ■バスケットボール部  
■寮生 ■中3次半年間NZ語学留学参加  
大阪大学 医学部医学科 5年生

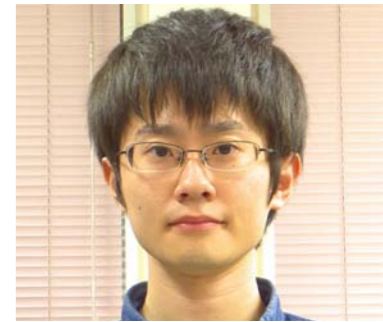
今は病院実習を回りながら、2年後の国  
家試験に向けて勉強しています。その中  
で、医学英語を学んだり、英語の論文  
を読んだりすることがあります。AICJで  
沢山の英語に触れたおかげで、これら  
の英語に接する機会があっても、とりあ  
えず挑戦してみようと思えることです。



### 馬場 智大

(広島市立三入東小学校出身)  
■高1で英検2級合格  
京都大学 法科大学院

中学・高校時代から「正義とは何か」  
を考え続けており、どのような行為が  
犯罪(悪)とされるのかを定める刑法  
に強い関心を抱きました。現在は司法  
試験に向け勉強しつつ研究者を志し  
ており、学会や裁判の傍聴に赴くと  
も充実した日々を送っています。  
広大法学部首席で卒業



### 弘中 恭平

(広島市立牛田中学校出身)  
東京大学 大学院 新領域創成科学研究

大学・大学院での経験から、問題を発  
見・解決する力が強く求められてい  
ると感じます。学校で教わることや身の  
回りの物というのは、いわば過去の解  
決例ですから、普段から何事にも疑問  
を持って考えることが重要です。  
AICJでは高い志を持った仲間がきっ  
と見つかるはずです。

# 教育の特色



## 「英語を学ぶ」ではなく「英語で学ぶ」

### 英語イマージョン教育

- 1 国語以外の教科指導に積極的に英語を導入します。
- 2 英語学習のステップアップとして英検上位級を取得します。
- 3 入学時に英検準2級以上を取得している生徒を対象に特別クラスを編成します。
- 4 スピーキングを中心とした4技能強化を実現します。

### 母国につながるアイデンティティの確立

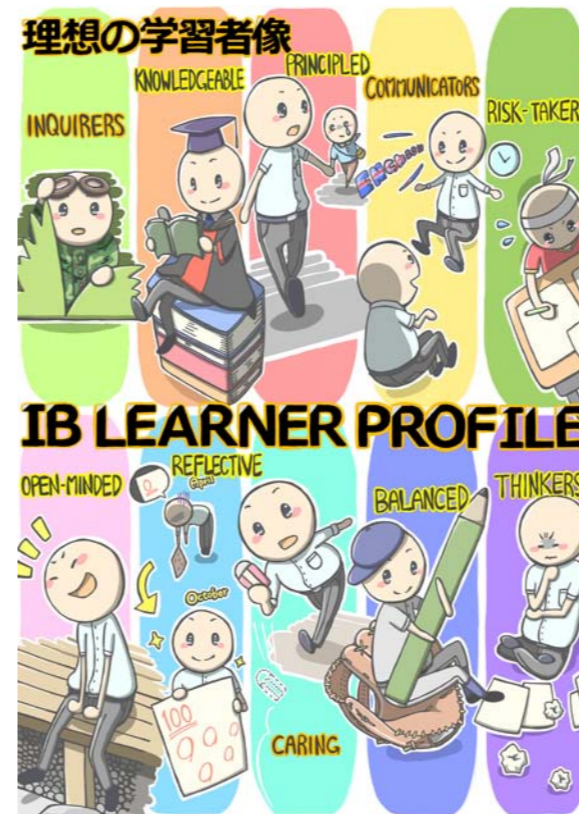
- 1 自国の文化・歴史にも重きを置き母語も大切にします。
- 2 「道徳」「書道」「茶道」を通じて日本固有の文化にも触れる機会を積極的に持ちます。



### 日本を含む世界の名門大学へ

- 1 21世紀のグローバル社会で必要とされるリーダーを育てます。
- 2 ハーバード大学・オックスフォード大学・ケンブリッジ大学など世界ランキング上位大学から求められる人材を育成します。

### 私達が目指す理想の学習者像とは・・・



- 1 探究する人 (Inquirers)
- 2 知識のある人 (Knowledgeable)
- 3 考える人 (Thinkers)
- 4 コミュニケーションができる人 (Communicators)
- 5 信念を持つ人 (Principled)
- 6 心を開く人 (Open-minded)
- 7 思いやりのある人 (Caring)
- 8 挑戦する人 (Risk-takers)
- 9 バランスのとれた人 (Balanced)
- 10 振り返りができる人 (Reflective)

IB Learner Profile について (→P29・P30)



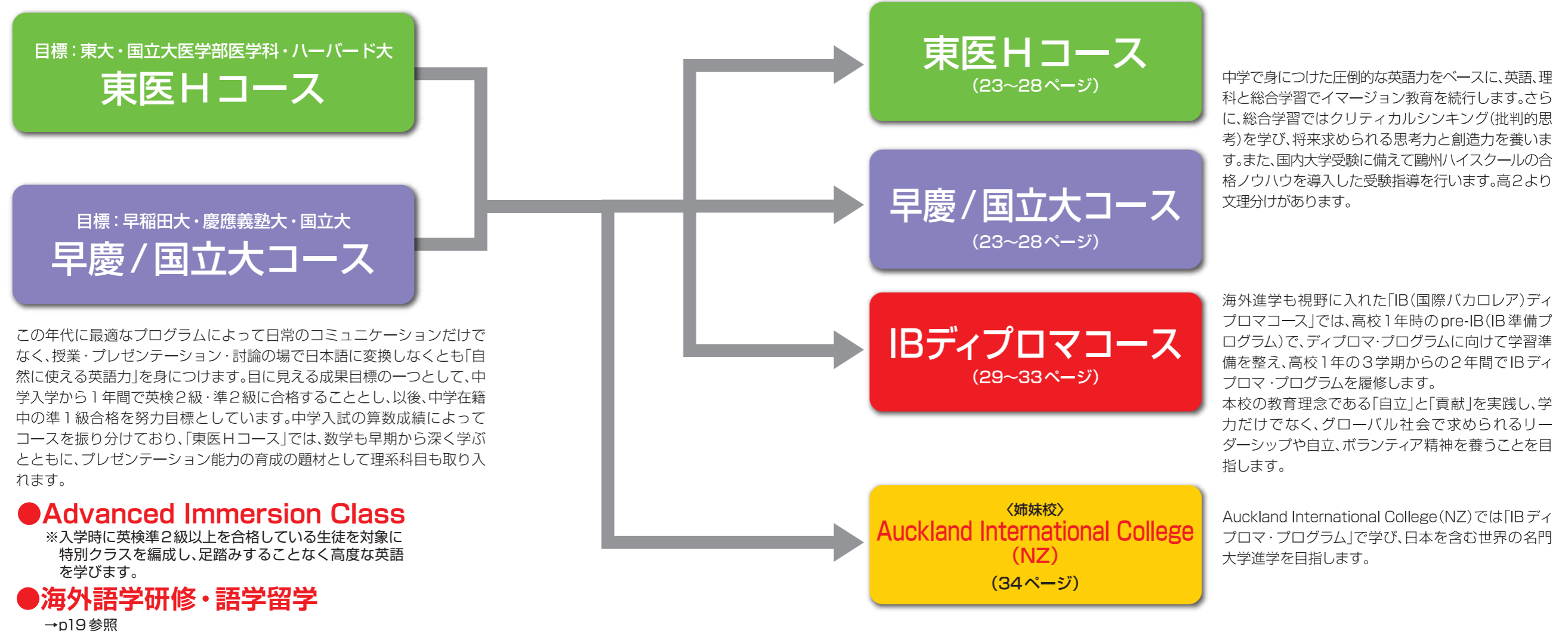
AICJ中学校 中1・中2・中3

AICJ高等学校 高1・高2・高3

## Course Stream AICJ中学・高等 学校の6年間の流れ

### 中学校では 徹底したイマージョン教育

### 高等学校では海外進学も 視野に入れたコース設定



# 中学での学習

教育の特色

## 英語

14名のネイティブ教員との多くの共有時間



### ●スピーキングを主体とした指導

入学直後からコミュニケーションを重視した英語教育を行います。

### ●プレゼンテーション・スピーチ指導に重点を置く4技能強化

中2では合教科でのプレゼンテーションが、中3ではディベートが、それぞれ英語でできるようになります。

中1 時間割例 赤字=英語で行われる授業 黒字=日本語で行われる授業

| 時限 | 月曜日                 | 火曜日 | 水曜日                 | 木曜日  | 金曜日                 | 土曜日         |
|----|---------------------|-----|---------------------|------|---------------------|-------------|
| 1  | LHR                 | 体育  | 数学                  | 国語   | 音楽                  | 自習室開放日(月2回) |
| 2  | 数学                  | 体育  | 数学                  | 社会   | 保健                  |             |
| 3  | 数学                  | 国語  | 社会                  | 技術家庭 | 英語                  |             |
| 4  | 社会                  | 国語  | 国語                  | 技術家庭 | 英語                  |             |
| 5  | 総合(英語)              | 理科  | 英語                  | 英語   | 理科                  |             |
| 6  | 総合(英語)              | 美術  | 英語                  | 英語   | 理科                  |             |
| 7  | クラブ又は不定期の課外・個別指導・面談 | 書写  | クラブ又は不定期の課外・個別指導・面談 | 数学   | クラブ又は不定期の課外・個別指導・面談 |             |
| 8  | クラブ又は不定期の課外・個別指導・面談 | 道徳  | クラブ又は不定期の課外・個別指導・面談 | 数学   | クラブ又は不定期の課外・個別指導・面談 |             |

## 中学での英検準1級取得への挑戦

年間を通し、生徒全員が英検(実用英語技能検定)を受検します。英検のためだけでなく、日常の学校生活や学習に自然に取り入れていく英語が生徒の力となり、小学校で英語経験のほとんどなかった生徒が、中学生の間に続々と英検上位級に合格しています。

## 中学から英語を始めてこの成果

2015年度 中学在籍者 英検到達級

|     |      |
|-----|------|
| 1級  | 2名   |
| 準1級 | 20名  |
| 2級  | 123名 |
| 準2級 | 254名 |



### 2015年度 英検「米国大使賞」(団体の部：私立中学校部門)受賞

**速報** 2016年度第1回英検 1次試験にて新たに合格 (6月30日時点)

■1級(1次) 3名(中2:1名、中3:2名)  
 ■準1級(1次) 27名(中2:4名、中3:6名、高1:10名、高2:4名、高3:3名)

※本冊子は今回の2次試験実施前に作成しております。



# 英検1級・準1級合格者 一部抜粋

## 1級合格



山根 華音(高1)  
中3の2月に合格



武田 樹音(高1)  
中3の2月に合格

## 1級1次合格



藤山 尚樹(中2)  
中2の6月に合格



真田 翔太(中3)  
中3の6月に合格



雑賀 亮介(中3)  
中3の6月に合格



加地 愛実(高1)  
中3の1月に合格

## 準1級合格



金折 衣里夏(中3)  
中2の2月に合格



佐々木 咲乃(中3)  
中2の2月に合格



曾根川 かなえ(中3)  
中2の11月に合格



徳政 恵理佳(中3)  
中2の7月に合格



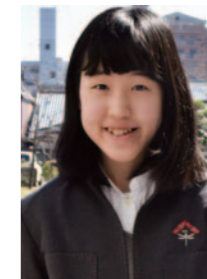
原 萌々子(中3)  
中2の2月に合格



松田 莉歩(中3)  
中1の2月に合格



山城 優和(中3)  
中1の2月に合格



梶川 百恵(高1)  
中3の2月に合格



津山 ゆりえ(高1)  
中3の2月に合格



永井 総一郎(高1)  
中3の2月に合格



長尾 紘之介(高1)  
中3の2月に合格



藤井 安寿賀(高1)  
中3の7月に合格



地戸 真結(高1)  
中2の11月に合格



佐藤 雪乃(高1)  
中3の7月に合格



土井 知哉(高2)  
高1の7月に合格



大内 祐佳(高2)  
高1の2月に合格



工藤 咲月(高2)  
高1の2月に合格



高田 佳歩(高2)  
高1の2月に合格



石井 良佳(高3)  
高2の11月に合格



木下 明浩(高3)  
中3の2月に合格



若宮 凜太郎(高3)  
高2の2月に合格



田島 佑亮(高3)  
高2の2月に合格



原 悠佳子(高3)  
高2の11月に合格



植重 亮(高3)  
高1の2月に合格



野地 絵梨奈(高3)  
高1の11月に合格

年間を通して、授業以外にも、英語を使って活動する数多くの場面が用意されています。School Assembly(全校朝礼)も英語で進行され、校長先生のお話(もちろん英語)を聞きます。生徒の英語による活動報告などもあります。



中2による英語版平和都市広島紹介パンフレット作成・配布



平和公園での外国人観光客へのガイド



中1夏のネイティブ教員によるEnglish Camp



Mini English Dayでの中1と高2の英語交流



English&Science Dayでの英語プレゼンテーション



ネイティブ教員による朝のSHR

教育の特色  
**英語**

海外語学研修の充実(姉妹校 Auckland International College)

姉妹校であるAuckland International College (NZ)などで以下のような語学研修を実施しています。

【中1・中2対象】

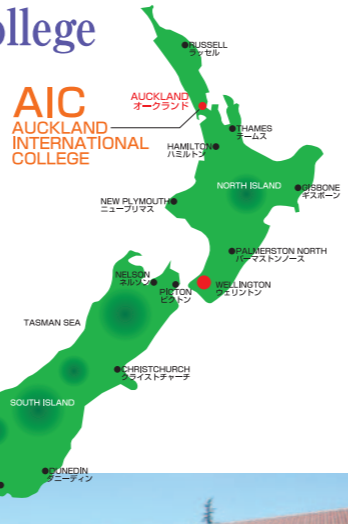
- 7~8月、2~3月：各7週間(希望選抜制)
- ※2017年度より中1はNZ以外の国で実施します。
- この他にも春休み4週間の語学研修に年3回の英単語コンテスト・英語総合成績年間最優秀者を無料招待します。(中2)

【中3対象】

- 6~9か月間の語学研修(希望選抜制)

【高校生対象】

- 7~8月の7週間
- 最大1年間の語学留学(高校は3年間で卒業可能)



Auckland International College (NZ)は、ニュージーランド最大の都市であるオークランド市に2003年に開校したニュージーランド教育省認可の高等学校です。現在、日本をはじめニュージーランド・アメリカ・イギリス・ロシア・中国・韓国・タイ・ベトナムなど、世界から選抜された約300名のトップレベルの生徒たちが学んでいます。



〈NZ渡航前の壮行式〉

ニュージーランドへと旅立つ生徒たち全員が舞台上がり、全校生徒を前にして、数名の代表者が英語で決意表明をしています。



〈授業を担当する先生方〉

親しみやすい英語教育のプロです。レベル別に2つの少人数クラスに分かれて授業を行います。



〈授業の様子〉

授業の中で、スピーキング、ライティング、リーディング、リスニングの全てを総合的に練習していきます。一方通行な授業ではなく、先生と生徒が対話をしながら授業が進められます。



〈放課後の様子〉

寮の近くで買い物もします。道ですれ違った人や店員さんとは、もちろん英語で話します。英語の必要性を肌で感じることができます。



〈夜の寮〉

夕食後は、寮の自習室で宿題に取り組んでいます。与えられた課題のみならず、問題文中に出てきた単語や、日中の授業でメモしておいた新出単語も、この時間をつかって整理します。



〈オークランド市内のドメインパーク〉

週末にサンドイッチを持ってピクニックへ出かけられることもあります。写真は、東京ドーム7個分もの広さを誇る公園です。ニュージーランドスタイルの週末の過ごし方です。

教育の特色  
**数学**

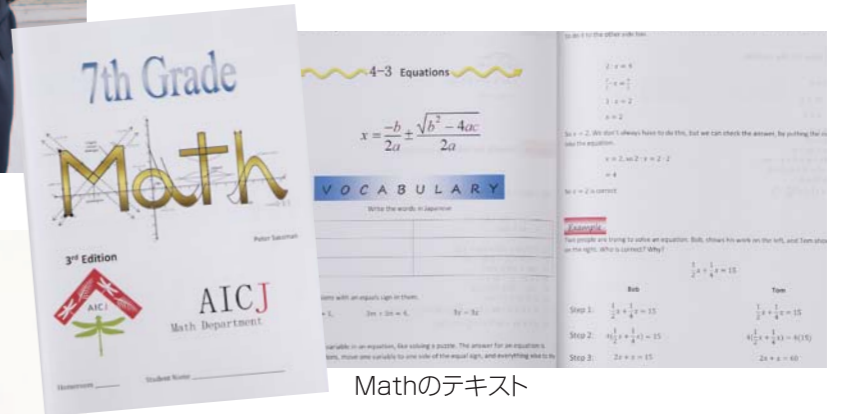
パターン学習からの脱却



荒山 裕先生

- 1 習熟度別クラスで生徒一人ひとりの学力に応じた授業を展開
- 2 中学で履修する代数・幾何の内容を中2で終了後、中3(東医Hは中2の冬)から高校内容へ移行

数学も英語で学ぶ時間があります。数学の専門用語に自然に慣れることが将来的に大きなアドバンテージとなります。高校のIBコースで学んだり、大学で数学を専門に勉強したりする際には、それが発揮されます。答えを求めるよりも、なぜそうなるのかを考えることに重きが置かれます。極めて論理的な思考が要求される数学という科目に、ロジカルな言語である英語を使って説明したり考えたりすることも大変有意義です。



Mathのテキスト



名和手 靖子先生

真の国際人になるためには、英語の力が高いだけでは不十分です。英語で何を語れるか、が重要です。その何か、をつくるのが母国語です。そして、国際人とは、単なる根無し草なのではなく、自らを育んだ文化に根をおろした、少なくともよく通じていることを一つの条件としていることでしょうか。わたしたちは「国語」を学ぶことを通じ、それを獲得しようとしています。当校では「読む」ことは当然として「書く」ことを大切にしています。来るべき大学入試の変革を見据え、高校で併設されているIBのメソッドも参考にしつつ、新しい国語力の養成を目指します。

【古典への取り組み】本校では中学2年より、現代文と古典とに分けた授業が始まり、中学3年時には高校レベルの教材を導入し、文法、単語能力の育成に重点を置いた指導へ入ります。知識に裏打ちされた確かな国語力の育成と同時に、日本人の文化遺産である古典への興味・関心を育成するため、百人一首の学習にも重点を置いています。右の写真は、中学3年の1月に行っている百人一首大会の様子です。



**為政 真由** 中2 東医Hコース 広島市 高須小学校出身

■中1で英検2級合格・2016年6月英検準1級1次合格(2次結果判明前) ■ダンス部

私は将来、小児科医として海外でも活躍している伯父のような医師になりたいと考えています。その夢を実現するためには、高度な英語力が必要不可欠だと考え、外国人の先生方がたくさんいらっしゃる、積極的に英語教育に取り組んでいるこの学校へ入学しました。

外国人の先生方とのコミュニケーションはとても緊張します。入学する前は英語をあまり勉強していなかったのですが、英語を聞き取ったり、伝えたいことを英語で表現するのは本当に難しいです。しかし、先生や先輩や友達が普通に英語で会話しているのを目にすることで刺激を受け、常にモチベーションを維持することができています。私は単語力を高めるために、毎朝の単語テストの勉強に力を入れています。勉強を疎かにすることなく、部活や学校行事も精一杯がんばって、楽しい中学生を送りたいと思います。

**森川 志温** 中2 早慶/国立大コース 広島市春日野小学校出身

■中1で英検準2級合格 ■テニス部

僕は、この学校に入学できて本当に嬉しく思っています。幼いころから英語が好きだった僕は、たくさんのネイティブの先生方とコミュニケーションをとることの出来るこのAICJの環境に大変魅力を感じています。小学校のときに参加したAICJの「理科実験教室」で先生と生徒が英語で話しているのを見て、自分もネイティブの先生と英語で流暢に会話ができるようになりたいと思っていました。実際、英語で行われる授業はとても刺激的で楽しいです。僕の将来の夢は、患者さんの目線になって対話のできる医者になることです。そのためにも、まずはしっかりと英語が使いこなせるようになりたいと思います。僕は小さいころからテニスもやってきたので、クラブ活動にも参加したいと思っています。勉強とテニス両方がバランスよく出来るように文武両道を目指します。

教育の特色

# 理科

英語による討論や研究



マラー・ローゼンクランツ先生

英語は試験のためだけに勉強するものではなく、理科も学校で学ぶことばかりではありません。今この時も、世界中の科学者は驚くべき様々な謎について研究しています。最も効率的な発電方法はどれでしょうか？地球に似た惑星はあるのでしょうか？薬で若返ることはできるでしょうか？このような謎に取り組む日本や海外の科学者は、英語を使って討論や研究発表を行ないます。本校では英語と日本語でバイリンガルの理科授業を行なっていますので、こういった謎に興味のある人は、基礎的な科学知識と、英語での討論に必要な英語力の両方を身につけることができます。将来、謎を解くのは君かもしれませんよ！



みなさんは社会科をどのような教科だと思っていますか？国名を覚えたり、歴史上の人物・出来事を覚えたり、日本の政治システムを覚えたり…とにかく覚えることが大切！といった認識になっていないでしょうか。知識ももちろん大切ですが、もっと大切な事は「考えること」です。教科書に載っていることだけでなく、日々の「当たり前」とされている事に対して「なぜ、どうして、どのように…」と少し疑問を投げかけてみてください。そして、時には「答えのない問い」にチャレンジし、自分なりの答えを出してみましょう。みなさんには、こうした学びを通じて自分自身の価値観を確立し、また幅広い教養を身につけたうえでグローバル社会に羽ばたいて欲しいと思っています。一緒に頑張りましょう。



三好 博之先生

アクティブ・ラーニングを通して“0”から“1”を生み出せる人に

## 中1

授業の中で、ニュースや新聞を積極的に活用し、常に意識させることによって、世の中の事象について興味・関心をもてるようにする。

## 中2

世の中の事象に対して、多くの情報、客観的資料をしっかりと捨選択し、その上で自らの意見を形成するトレーニングを、ディベートなどを通じて養う。

## 中3

現代社会の諸課題に対し、独自の解決案を模索するとともに、その主張を他者へ、効果的に伝える表現力を身につける。

※国語科や理科科などと教科を超えて授業を組み立て、総合的に物事を考える力を養います

教育の特色

# 保健体育

英語で学ぶ体育

“Good Morning. Welcome to PE.” PEとはPhysical Education、つまり体育の授業のことです。本校の体育は、そんな先生の元気な掛け声と共に始まります。健康と運動には密接な繋がりがあります。本校の保健体育では運動を生活の一部として捉え、健康や自らの体についての知識を得ることで、日常的に運動をする習慣を身につけさせ、将来の生活にも生かすことのできる運動能力を養うことを目的としています。

そのため、生徒たちには日常的にさまざまな運動に接する機会が設けられ、それに必要な知識とスキルを身につけます。さらには授業で英語を活用することで、実践的な英語力を身につけます。また、生涯にわたる健康的かつ活動的なライフスタイルの重要性を認識し、理解を深めるよう指導しています。



教育の特色

# 音楽

英語で学ぶ音楽

本校では、音楽の授業にも英語を導入しています。音楽の学習に英語を使用することにより、幅広く自己表現する上で必要となる英語を習得します。音楽で学んだ英語は、大学受験やその他の英語能力試験のみならず、実社会でも必要となる基礎英語力の一部となります。

学校行事である音楽祭のクラス対抗の合唱コンクールにおいては、英語で合唱を行っています。芸術で学んだスキルや創造性は様々な場面で生かされるでしょう。



## 河野 晴香 中3 東医Hコース 広島市立井口明神小学校出身

■中1で英検2級合格・2016年6月英検準1級1次合格(2次結果判明前) ■陸上部・ESS・放送部

私がAICJ中学校を選んだ理由は、英語を勉強する上で多くのサポートを受けられると考えたからです。私は将来海外の大学に進学したいと思っています。だから、中学生のうちから姉妹校のAuckland International College(NZ)へ語学研修に行けることはチャンスだと思います。勉強は大変なこともあります。ですが、先生のおっしゃることを受けとめて、苦手なところを何度も復習したり、すべきことをしていったりすることで力がついていくと感じています。また、土曜自習室解放日には積極的に自習室に行くようにしています。朝9時から終了時間の16時までには利用しようと自分で決めています。自習室は集中して勉強できるだけでなく、先生への質問もしやすくなっています。使える英語を勉強したいと思ったので、私はESSに入部しました。映画を見たり、海外の料理を作ったりと様々な活動があり楽しいです。他にも、陸上部にも所属しています。先輩たちとの交流もあり、充実した学校生活を送れています。勉強だけでなく、いろいろな活動やイベントを通して、自分の目標を達成するために努力し続けたいと思います。

## 真田 翔太 中3 早慶/国立大コース セントマーガレット小学校、福山市立西深津小学校出身

■中1で英検準1級合格・2016年6月英検1級1次合格(2次結果判明前) ■サッカー一部

AICJ中学校では、英語による英語以外の教科の勉強ができます。具体的には数学、理科、音楽、体育を英語で勉強しています。このカリキュラムは、僕がこれまで習得してきた英語力を保つためにもとても意義のあるものだと思います。僕はAdvanced Immersion Class(※英検準2級以上を取得している生徒のための英語発展クラス)に在籍しており、週8回ある英語の授業を全てネイティブの先生と一緒に学んでいます。机上での勉強だけでなく、プレゼンテーションやスピーチなど、様々な学びを得ることができています。このように自由に英語が話せることはとても楽しく、多様な英語の学び方ができることは将来に役立つと思っています。また、寮生活を送っているため毎日約3時間は勉強しています。成績を上げていくためにも、しっかり復習することが学校の勉強についていく秘訣だと思います。寮生活はいろいろと時間に制約がありますが、学校にも近く友達と過ごせるのは楽しいです。海外に行くことにも興味があるので、IBディプロマコースに入ることも考えています。

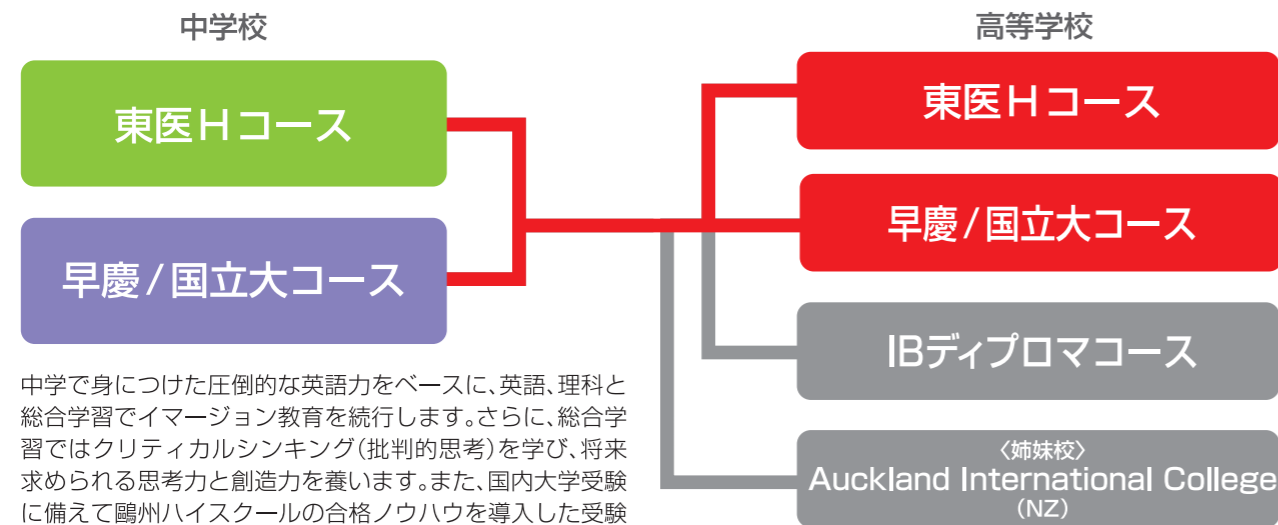
# 高校での学習



## 目標は、日本を含む“世界の名門大学”

日本国内の難関大学への現役合格と高校在学中の英検準1級合格を目指します。

### 1 東医Hコース 早慶/国立大コース



中学で身につけた圧倒的な英語力をベースに、英語、理科と総合学習でイメージ教育を続行します。さらに、総合学習ではクリティカルシンキング(批判的思考)を学び、将来求められる思考力と創造力を養います。また、国内大学受験に備えて鷗州ハイスクールの合格ノウハウを導入した受験指導を行います。

### ～中学3年間で習得してきた英語力に更に磨きをかける～

#### 英検準1級の取得へ向けての取り組み

現行のセンター試験もリスニングテストが50点(筆記200点)を占めており、ここでも本校の卒業生たちは、群を抜く結果を残してきました。今後の大学入試改革を鑑みたとき、高校での英語学習についても更なる対応が求められます。AICJでは、高校でも引き続き英検取得へ向けて精力的に取り組めます。また、使える英語力を身につけるためにネイティブ教員の授業を積極的に取り入れます。また、卒業生たちもその必要性を実感した「英語で母国を紹介できること」をテーマに母国文化の理解にも取り組みます。



#### 2020年の大学入試改革では、TOEFL(iBT)71点以上、TOEIC780点、英検準1級以上ならセンター試験英語は満点扱いにする案を検討中

文部科学省は平成30年度以降に予定されている大学入試改革を予定より前倒して導入することを検討している。高校在学中にTOEICや英検TOEFLなどの英語資格試験で高得点をとれば、センター試験の英語の得点を満点とする方針をたてているようだ。センター試験のような一発入試型の試験ではなく、何度でも挑戦できる資格試験を活用することで、生徒の日常的な学習意欲を高める狙いがある。具体的には、国際教養大学が現在実施している取り組みを参考に、高校在学中にTOEFL(iBT)71点以上、同(PBT)530点以上、TOEIC780点以上、英検準1級以上の得点や資格を取得すれば、センター試験の英語科目を満点換算する案も浮かんできているようだ。今後の議論に注目したい。



**里脇 亮汰** 高1 東医Hコース  
広島市立宇品小学校出身

■中2で英検2級合格・2016年6月英検準1級1次合格(2次結果判明前) ■バスケットボール部  
外国人の先生によって行われる授業も多く、中学校に入学するまで英語を勉強したことがなかったので初めは大変に感じましたが、慣れてくるととても楽しく、充実した学習ができています。英検の勉強にも力を入れており、目標を達成できるよう努力しています。普段は毎朝7時半には学校に来て、復習をしたり友達と問題を出し合ったり英単語の暗記をしたりしています。切磋琢磨できる仲間がいる環境で勉強できることは、とても自分のためになっていると感じます。分からないことがあると、休憩時間や授業後に先生に質問に行きます。先生は丁寧に教えてくださるだけでなく、復習まできちんとしてくださるので勉強に対する苦痛などはあまり感じません。  
僕は将来、外科医になりたいと考えています。直接いろんな人の命を救うことができる職業だと考えたからです。たくさんの人とコミュニケーションをとりながら、将来の目標のために今できる最善のことをやっていこうと思います。



**樋脇 晴香** 高1 東医Hコース  
広島市立大塚小学校出身

■中1で英検2級合格・2016年6月英検準1級1次合格(2次結果判明前) ■バドミントン部  
私の将来の目標は、どんな病気でも治せるような医師になることです。最良の医療を求めるためには、日本だけでなく、世界の医療の最新知識を得なければなりません。そのためには、英語が必ず必要だと考えました。AICJへの入学を決めたのも、英語力を伸ばせると思ったからです。  
学校の自習室開放日には、毎回自習のために登校します。授業の予習や復習を行っていますが、集中して勉強できていると実感しています。休日は5時間程は勉強し、平日も2時間は勉強して、普段から提出物や宿題など、すべきことをきちんと行うことを意識しています。クラブはバドミントン部に所属しており、楽しく活動しています。中学生になってから始めたバドミントンですが、先輩たちも優しく、勉強の息抜きにもなっています。勉強の合間の休憩は効率を高めると思うので、自分の勉強のペースに合わせて気持ちを切り換えながら頑張っていきたいです。

# AICJ高等学校の授業はここが違う！ 英語編



小山 聖史 先生

■4技能 (Reading/Listening/Writing/Speaking) の全ての高度な英語力の養成  
**「英語のスピーキング能力、あなたは大丈夫ですか？」**  
 世界では英語の実力を測る試験のスタンダードは4技能試験です。それに対して、日本では大学入試の英語と言えば、2～3技能試験が主流でした。しかし、ようやく2020年の大学入試改革では、日本でもスピーキングを含めた4技能試験が全面導入される方向で進んでいます。

例えばこんなスピーキングの問題です。

**イヌとネコ、どちらが好きですか？**

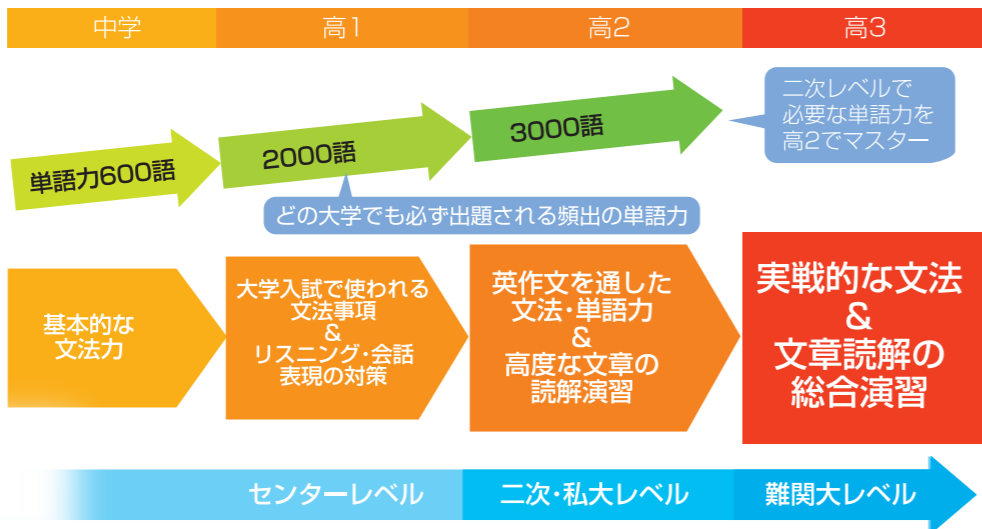
**ネコです。可愛いから。**

という返答レベルでは不十分です。  
 「15秒で考えて、45秒程度の英語で答えなさい」というような条件がつくものなので、以下のような返答レベルが求められます。

ネコです。ネコは飼い主を対等な存在と捉えており、適度な距離感を保ってくれるからです。対等な関係なので、気まぐれなしぐさを見せてくれます。日中よく寝ているので寝る子の意味でネコと呼ばれるようになったそうです。寝る姿を見るだけで心が和みます。

本校の英語の授業では、ネイティブ教員が、生徒たちの瞬発力のある実践的なスピーキング能力を養います。リスニングについては、言うまでもありません。インタラクティブ(双方向的)な英語でのやり取りの中では、お互いの会話がオーバーラップしていくのが普通です。そういった能力も含めたリスニング・スピーキング力が培われていきます。

一方で、現行の大学入試にも対応するために、以下のようなカリキュラムで、必要な力を身につけます。  
**本校の英語のポイントー高1・高2で完成するカリキュラム**



# 数学編



別所 徹也 先生

「数学って大人になってから要る?」はよく聞く質問です。数学は論理的な思考力を身につける学問です。これは社会に出て行く上では大切なことですね。他者とのコミュニケーションは言葉と論理に基づいていますが、その基礎は数学の学習を通して身につけることができます。今日の社会が数量的な把握を要求している以上数学の学習が不必要な理由は見当たりにません。数学の学習は確実にあなたの思考力を鍛えていることは間違いありません。一緒に楽しく数学を勉強してみませんか?

**数学進度表** ※(文系)高2・2学期以降入試演習

|     | 高1         | 高2        | 高3       |
|-----|------------|-----------|----------|
| 4月  | 2次関数       | 数と式       | 数列       |
| 5月  |            | 複素数と方程式   | 空間ベクトル   |
| 6月  | 式と証明・論理と集合 | 図形の性質     | 整数の性質    |
| 7月  |            |           |          |
| 8月  | 図形と計算      | データの分析と確率 | 関数       |
| 9月  | 三角関数       |           | 複素数平面    |
| 10月 | 指数関数と三角関数  |           | 極限       |
| 11月 | 図式と方程式     |           | 微分法とその応用 |
| 12月 |            |           | 積分法とその応用 |
| 1月  | 平面上のベクトル   |           |          |
| 2月  |            |           |          |
| 3月  |            |           |          |

■ 数学Ⅰ・A内容  
■ 数学Ⅱ・B内容  
■ 数学Ⅲ内容

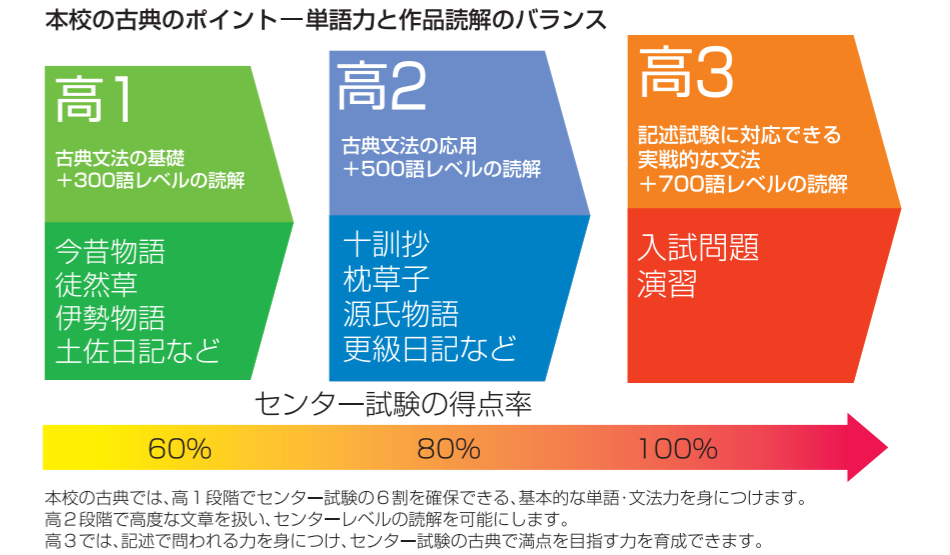
センター試験では数学Ⅱ・Bの内容までが範囲ですが、二次試験では理系学部が多くて、数学Ⅲの内容に関する問題が出題されます。本校では、高2の初めで数学Ⅱ・Bの内容を修了します。そのため、理系では時間をかけてじっくりと数学Ⅲの内容に取り組むことができます。二次試験で高得点をねらうことができるのです。

# 国語編



保田 浩一郎 先生

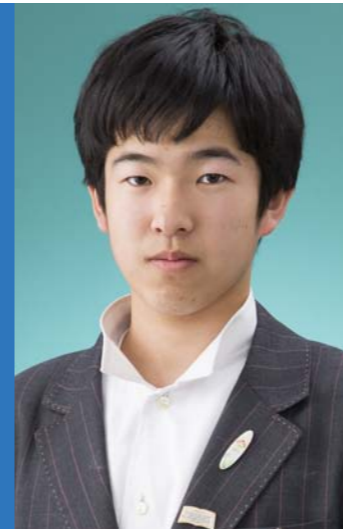
一人ひとり考え方や感じ方が違います。集団や時代によっても違います。昨日と今日でも違います。そう思っていると全く変わってなくて驚くこともあるでしょう。そんなよくわからない世の中を、現代文や古典は鏡のように映しています。一緒に覗き込んでみませんか。



## 菰下 実穂 高2東大・早慶コース 広島市立中筋小学校出身

■中3で英検2級合格 ■ダンス部・茶道部

私は新薬の開発に携われる薬剤師を目指しています。そのためにAICJを選び、一生懸命勉強しています。この学校の教育目標は、「自立」と「貢献」です。今はまだ人に頼ることばかりですが、いつの日か、人のために何かできる人間になりたいと思っています。私がこの学校を選んだ理由は、次の3つです。まず、大学受験へのカリキュラムがしっかりしていること。次に、使える英語が身につくこと。3つめは、塾に通う必要がないということです。現在、様々なサポートの下で日々勉強しています。課外授業では難易度の高い問題に挑戦し、土曜日は自習室で質問して分からないところを解消しています。クラブは、ダンス部と茶道部に所属しています。先輩や先生と会ったときは必ず挨拶ができるように心がけています。先輩方は、とても親切で優しいです。私の勉強の工夫は、優先順位をつけて取り掛かることです。そして休憩も適度に入れて、集中力が途切れないように心がけています。出された宿題はきちんとこなし、分からないところは自分で調べたり、先生に聞いたりして納得するまで勉強するようにしています。その積み重ねが、私の夢を実現するものと信じています。



## 土井 知哉 高2東大・早慶コース 東広島市立高美が丘小学校出身

■高1で英検準1級合格 ■バレー部

将来は、医学の道を志したいと思っています。自分の将来の夢を叶えるためには、英語が不可欠です。実際には、毎朝の単語テスト、通称「朝タン」には苦労していますが、知らない単語を次から次へと覚えらることは大きな喜びでもあります。クラブはバレー部に所属しています。初心者にも、先生や先輩たちは親切に指導してくださり、楽しく練習しています。通学には時間がかかるので、電車の中の時間は「朝タン」の勉強や、定期テストの勉強に当てます。進度が速く、日々の勉強は大変ですが、レベルの高い友達と一緒に勉強でき、とても充実しています。毎日の勉強は主に復習に当て、分からないところはそのままにせず理解するまで時間をかけます。入学してすぐのオリエンテーション合宿では、アクティビティーを通じて多くの友達を作ることができました。これからも、多くのライバルと共に互いを磨きあいながら、夢の実現のために努力を惜しまないつもりです。

# 理科編



武内 昌哉 先生

実験データを解釈して論述する課題が出されたり、物理現象をイメージできるようにデジタル教材を活用した授業も行います。問題演習では、基礎的な問題から発展的な問題まで扱い、大学入試改革に対応した総合的な問題も扱います。また、課外授業との連携により、学習内容が定着するように工夫をしています。また、課外授業として、大学の研究施設で行う培養細胞の研究、宮島の植物調査、専門の学会と連携して広島土砂災害の調査をする機会があり、これらの研究成果を英語で発表しています。

高校1年生で現代社会を必修とし、現代に生きる私たちの諸課題を探求します。高校2年生から教科選択制となりますが、入試に必要な知識だけでは、学んだ事柄からそれを体系的に捉え、未来へ向けて新たな発想を生み出す授業を展開していきます。そのつながりが国立二次試験の論述対策にも有効になってきます。

# 社会編



笹井 哲朗 先生



## ●課外授業の実施

高校生になると、国内大学受験に備えて課外授業も始まります。各学年で、習熟度や目標に応じた講座を開講します。英検2級取得者を対象に準1級対策も行っています。

## ●長期休暇時など、さまざまな局面でのフォロー

放課後に個別指導による補習を行い、生徒一人ひとりの力を伸ばす工夫をしています。また、鷗州ハイスクール講師による課外授業、長期休暇時の講習会などを通して、きめ細かなフォローができる態勢が整っています。

## ●自学自習できる環境が整備され、やる気のある生徒をさらに伸ばします。

自習室を整備し、早朝や放課後の自学自習を支援しています。朝は7時から夜は7時まで利用できます。月に2回のペースで、土曜日(9:00~16:00)に自習室以外の教室も自習室として開放されます。中学生から高校生まで、決められたそれぞれの教室で教師の監督のもと、自学自習に励みます。(夏休みなど長期休暇中も、月曜~金曜は終日、自習室を開放しています。)



高1  
全員  
現代社会  
必須

高2文系  
世界史B+  
日本史B or 地理B

高2理系  
世界史A+  
日本史B or 地理B

高3文系  
世界史演習 or 公民演習+  
日本史B or 地理B 継続

高3理系  
日本史B or 地理B 継続

## 高校1年生の時間割例

|     | 月曜日         | 火曜日     | 水曜日         | 木曜日       | 金曜日      | 土曜日 |
|-----|-------------|---------|-------------|-----------|----------|-----|
| 1時限 | L.H.R.      | 保健体育    | 国語総合(古文)    | 国語総合(現代文) | 保健体育     |     |
| 2時限 | コミュ英語 I     | 保健体育    | 国語総合(現代文)   | 国語総合(現代文) | 保健体育     |     |
| 3時限 | 国語総合(漢文)    | 数学 I    | 英語表現 I      | コミュ英語 I   | 総合学習     |     |
| 4時限 | 現代社会        | 数学 I    | 英語表現 I      | コミュ英語 I   | 総合学習     |     |
| 5時限 | 芸術 I        | 社会と情報   | 現代社会        | 数学 A      | 数学 I     |     |
| 6時限 | 芸術 I        | 社会と情報   | 生物基礎        | 数学 A      | 化学基礎     |     |
| 7時限 | 化学基礎        | コミュ英語 I | 課外<br>化学・物理 | 国語総合(古文)  | 課外<br>英語 |     |
| 8時限 | 英検<br>準1級対策 | 数学 I    |             | 生物基礎      |          |     |
| 課外  |             | 課外数学    |             | 課外国語      |          |     |

土曜日自習室開放日(月2回)

## 安原 悠衣 高3 東大・早慶コース 広島市立亀山南小学校出身

■高1で英検2級合格 ■バドミントン部

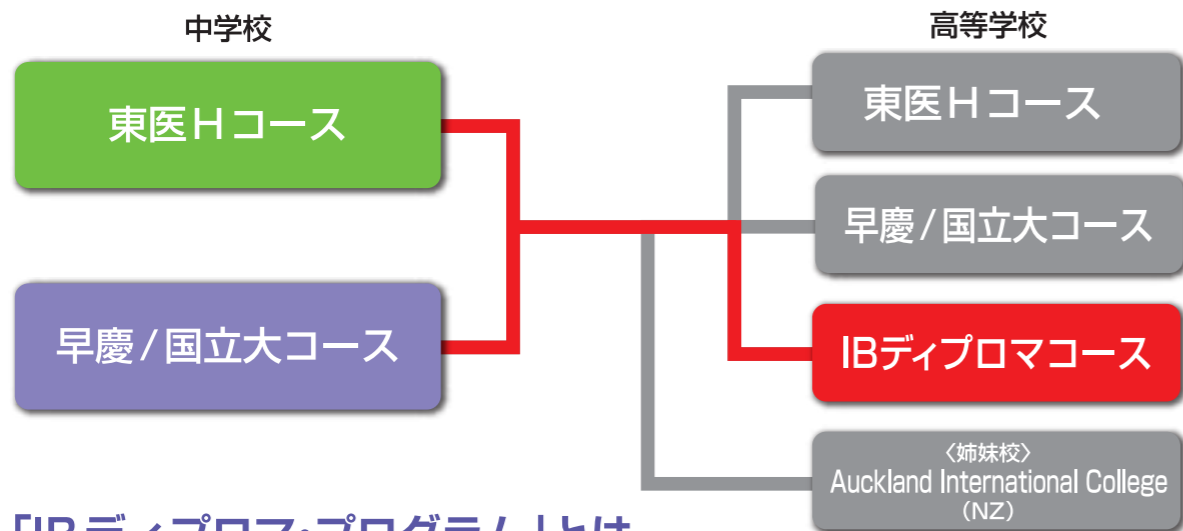
将来の夢は、日本だけでなく、世界の多くの人々を支えることができる仕事をする事です。世界で活躍できる人間に成長するために、英語が使いこなせるようになりたいという強い決意でこの学校を選びました。私は、6年生の時に、この学校の文化祭を訪れました。各クラスの教室に貼ってある英語の説明や、先輩方の英語の説明がとても印象に残っています。英語で人に物事を伝達することの大切さを肌で感じた瞬間でした。日々の勉強については、復習に力を入れています。その日に学習したことはその日に定着させることをモットーとしています。また、土曜日の自習室は有効に活用しています。分からないところがあれば、すぐに先生に質問できるので、とても便利です。鷗州塾の自習室を学校の帰りや土曜日に利用させてもらうこともあります。

## 若宮 凜太郎 高3 東大・早慶コース 廿日市市立四季が丘小学校出身

■高2で英検準1級合格 ■数学部

入学前に行われたプレスクールや中1の時にあった語学研修合宿では、英語を身近に感じることができました。中学校入学まではろくにアルファベットすら書けなかった僕ですが、授業や朝タン、英検対策授業などで着実に英語力を身につけることができています。また、昼休憩に行われるクーパー校長先生との英会話クラブへの参加で、更に英語への自信がつかえました。学校生活を充実させるため、学校行事にも積極的に参加しています。体育祭では応援団を、音楽祭では合唱の指揮者をしました。先輩や後輩、クラスの仲間との団結力を深めることができたと思います。英語以外の勉強でも、分からなかった問題はできるだけ2回は解くようにしています。まだ将来の夢ははっきりと決まっていますが、NZ語学研修に参加し体験した生活はとても新鮮で、僕の視野を広げてくれたと感じています。この経験を生かし自分の夢や希望を叶えるために、努力を惜みず成長していくつもりです。

# グローバルな人材の育成に特化した IBディプロマコース



## 「IBディプロマ・プログラム」とは

国際バカロレア (International Baccalaureate:IB) は、スイスのジュネーブで非営利団体として発足した3歳~19歳の児童・生徒を対象とした国際的な教育プログラムであり、140か国以上の約4200校でIBプログラムが実践されています。中でもディプロマ (Diploma: DP) プログラムは、16歳~19歳の生徒を対象とした2年間の高度なプログラムで、国際的に認められた大学入学前の教育課程です。世界中の主要な大学への入学準備を進めるのに役立つだけでなく、思いやりを持ち、分析的に考えることができる生徒、そして、生涯を通して学習に励み、責任感ある良き社会の一員となることを促し、挑戦することができるよう構成されています。本校は、学校教育法第1条に定められた学校として、2009年に西日本で初のIB認定を受けました。

## コースの目的と生徒に求める学習者像

グローバル化が進む今日、国際理解とコミュニケーション能力はますます重要になっています。「IBディプロマコース」では、生徒が将来、大学や社会に出て国際的な場面で活躍できるように確かな学力を養い、必要なコミュニケーションスキルを学びます。「IBディプロマコース」では、日本国内で勉強してきた生徒や帰国子女の生徒が、お互いに多様性を生かしながら学んでおり、このコースの生徒は皆、海外の一流大学で勉強したいという大きな夢を持っています。その目標を達成するためには、学問に真剣に取り組む高い意欲と、助け合いの精神が求められます。そして、本校の教育理念である「自立」と「貢献」を実践し、学力だけでなく、グローバル社会で求められるリーダーシップや自立心、ボランティア精神を養うことを目指します。こうして生徒は、IBの掲げる理想の学習者像に近づくべく、自分を磨いていきます。



## IBの掲げる 理想の学習者像

- 1 探究する人 (Inquirers)
- 2 知識のある人 (Knowledgeable)
- 3 考える人 (Thinkers)
- 4 コミュニケーションができる人 (Communicators)
- 5 信念を持つ人 (Principled)
- 6 心を開く人 (Open-minded)
- 7 思いやりのある人 (Caring)
- 8 挑戦する人 (Risk-takers)
- 9 バランスのとれた人 (Balanced)
- 10 振り返りができる人 (Reflective)

## コースの概略

AICJの「IBディプロマコース」では、高校1年時のpre-IB (IB準備プログラム) で、IBディプロマ・プログラムに向けて学習準備を整え、高校1年の3学期からの2年間でIBディプロマ・プログラムを履修します。

| pre-IB      | IB 1年目     |            | IB 2年目      |                         |
|-------------|------------|------------|-------------|-------------------------|
| 高校1年の4月~12月 | 高校1年の1月~3月 | 高校2年の4月~3月 | 高校3年の4月~11月 | IBディプロマ最終試験<br>高校3年の11月 |

## 高校1年生の2学期まで pre-IB (IB準備プログラム)

IBディプロマコースの生徒は、高校1年の4月から12月まで、pre-IB (IB準備プログラム) で学びます。

## pre-IBの科目別担当時間表

※日本の高校卒業のみに必要な単位はpre-IBにて取得します。

| 教科                            | 週の授業数 | 指導言語   |
|-------------------------------|-------|--------|
| 国語 Japanese                   | 4     | 日本語    |
| 英語 English                    | 6     | 英語     |
| 経済 Economics                  | 2     | 英語     |
| 生物(基礎) Basic Biology          | 3     | 英語     |
| 化学 Chemistry                  | 2     | 英語     |
| 物理 Physics                    | 2     | 英語     |
| 数学 Mathematics                | 6     | 英語     |
| 音楽 Music                      | 2     | 英語・日本語 |
| ※ 家庭科 Home Economics          | 2     | 日本語    |
| ※ 現代社会 Social studies         | 2     | 日本語    |
| ※ 情報技術 Information Technology | 2     | 日本語    |
| 保健体育 Physical Education       | 4     | 日本語    |



**植重 亮** IBディプロマコース 高3  
東広島市立寺西小学校出身

■高1で英検準1級合格 ■中3次半年間NZ語学留学参加

入学するまで、一度も英語に触れることがなかった僕は、英語漬けの環境に飛び込んでやっつけられるのだろうか？という不安を抱えていました。しかし、いざ蓋を開けてみると僕はAICJで自身の新しい可能性に気が付くことができたのです。現在、僕はIBディプロマコースに在籍しています。このコースは海外の大学への進学を目指すためのコースですが、一般的にIBと聞くと帰国子女のように英語がバリバリ話せる人達が受けている授業といったイメージを抱くのではないかと思います。確かにIBでは英語を学ぶのではなく、英語で授業が行われています。僕がIBに対して一番魅力的に感じていることは、Inputした知識をOutputに繋げていく授業スタイルです。例えば数学の授業で微分法を習った際、ただ単に特徴を捉え、公式を暗記するだけではOutputには繋がりません。IBではこの考えが他の教科とどのようにリンクしていくのか？そして現実世界ではどのようなことに利用されているのか？といったところまでリサーチを行い、さらにディスカッションを通じて得た知識を深めていきます。



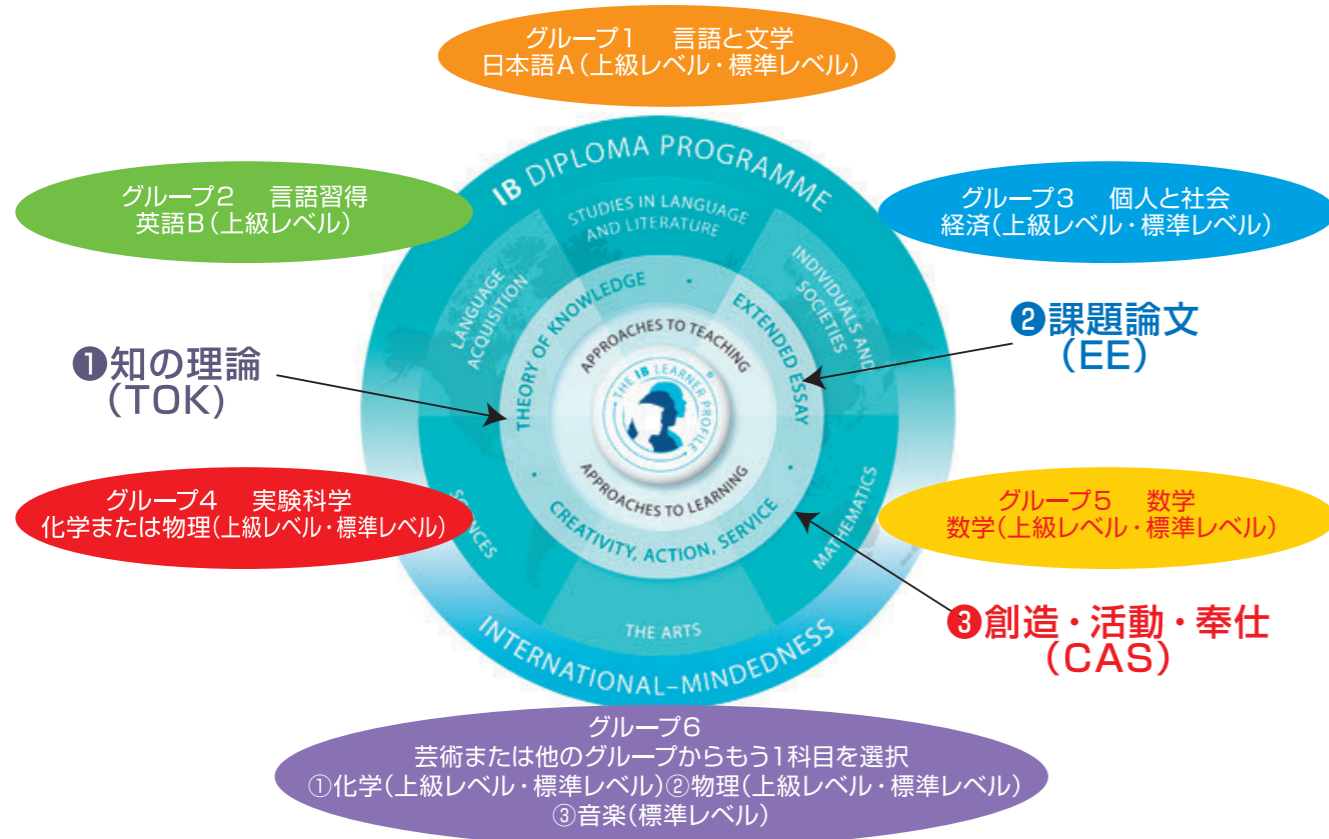
**高田 佳歩** IBディプロマコース 高2  
福山暁の星女子中学校出身

■高1で英検準1級合格 ■生徒会副会長

私は、AICJ高等学校のIBDPコースに入学する前は特に英語が得意ということもなくまた、英検も2級までしか取得出来ていませんでした。しかし、このPre-IBを10ヵ月間履修したのには英検は準1級を取得でき、また英語に対する興味や魅力を見出すことが出来ました。例えば、音楽や映画ともに邦画とともに洋画の良さに気づきました。最初は英語での授業に戸惑いが隠せなく、3年生というハンデもあったのでなかなか上手いことが多かったですが、先生方の手厚いフォローやクラスメイトに助けられ共に支え合いここまで成長することができました。昨年の夏休みではNZ語学研修に参加し、自らの英語力を試みた一段と飛躍させてきました。語学研修では、たくさんの友達をつくり、NZの歴史や文化に自らに触れさせて数多くのかけがえのない経験をしました。この経験が功を奏し、よりPre-IBでは英語に対する戸惑いや不安を解消され、勉強に励むことが出来ました。

## 高校1年生の3学期から IBディプロマ・プログラム

IBディプロマ・プログラムでは、生徒は6つの教科群それぞれから1科目を選択し、3科目を標準レベル、3科目を上級レベルで履修します。加えて、プログラムのコア要素である「創造・活動・奉仕(CAS)」、「課題論文(EE)」、「知の理論(TOK)」の3つの要件を満たす必要があります。



上記に加え、「東医Hコース」および「早慶/国立大コース」の生徒と合同で、保健体育の授業を日本語で受けます。

### 授業時間数

- 上級レベル：週6コマ
- 標準レベル：週4コマ
- TOK：週2コマ
- 保健体育：1年目は週3コマ  
2年目は週2コマ

### 右表は、次の科目を選択した場合の時間割例

- 上級レベル：英語B、経済、数学(週6コマ)
- 標準レベル：日本語A、物理、音楽(週4コマ)

|   | 月曜日 | 火曜日  | 水曜日  | 木曜日 | 金曜日  |
|---|-----|------|------|-----|------|
| 1 | LHR | 経済   | 数学   | 英語B | 日本語A |
| 2 | 経済  |      |      |     |      |
| 3 |     | 日本語A | 保健体育 | 物理  | 数学   |
| 4 | TOK |      |      |     |      |
| 5 | 英語B | 英語B  | 物理   | TOK | 音楽   |
| 6 | 音楽  |      |      | 経済  |      |
| 7 |     | 数学   | 英語B  |     |      |
| 8 |     |      | TOK  |     |      |

## 教科学習と並行して行われる3つの必須カリキュラム

DPでは、2年間のプログラムを終了するまでに、以下の3つのカリキュラムを修了することが義務付けられています。時には、自分で調べて外部で活動しなければならないものもあり、IBが目指す全人教育の核となる要素です。

### ①「知の理論(TOK)」とは？

知の理論(TOK)…批判的に思考して、知るプロセスを探究する授業であり、特定の知識体系を身につける授業ではありません。哲学的な学習を行うという表現が近いでしょう。最低100時間の学習とプレゼンテーション、論文作成が課されます。

### ②「課題論文(EE)」とは？

課題論文(EE)…卒業論文に相当します。授業外で最低40時間を費やすことが義務付けられ、4000語(日本語の場合は8000字)の論文を書きます。

### ③「創造・活動・奉仕(CAS)」とは？

創造・活動・奉仕(CAS)…創造的思考を伴う芸術などの活動、DPでの教科学習を補完し健康的なライフスタイルの実践を促す身体的活動、学習に有益かつ無報酬で自発的な交流活動から構成される学内外での課外活動で、「体験的学習」と表現されます。ボランティアと捉えられがちですが、ボランティアだけを指すものではありません。成績評価の対象ではなく、数値化はされませんが、生徒は「成果を収めることができた」ことを、証拠を挙げて示す必要があります。



## 上級レベル(HL)と標準レベル(SL)の違いは何ですか？

上級レベルは、カリキュラムの内容も濃く、授業ではより深く知識を探究していきます。授業時間数は上級レベルで1科目あたり240時間、標準レベルで150時間となります。週の時間割では、上級レベルが週6コマ、標準レベルが週4コマとなります。例えば、経済学のクラスで上級レベルを選択した場合、標準レベルを選択した場合より週に授業が2コマ多くなります。また、上級レベルは標準レベルに比べ、試験や評価課題も増えます。経済学のクラスで例えると、標準レベルの生徒は修了試験が2つと学内評価試験が1つであるのに対し、上級レベルでは修了試験が3つと学内評価試験が1つとなっています。

## 世界統一IBディプロマ最終試験には、どのような問題が出されますか？

例えば、以下は Economics (経済学) のある問題ですが、自分が学習してきた経済学の知識を使って分析し表現する力が試されます。(問題も解答も、もちろん英語です。)

- (a) Distinguish between merit goods, demerit goods and public goods. 価値財、負の価値財、公共財の違いを明らかにしなさい。
- (b) Discuss the view that there is strong justification for government intervention in the market for tobacco. たばこ市場への政府の介入について、正当化する意見が強いことについて考察しなさい。

よくある質問



## 沖本 祥 IBディプロマコース 高2 広島市立春日野小学校出身

■中2で英検2級合格・2016年6月英検準1級1次合格(2次結果判明前)

高校に進学する際、IBディプロマというカリキュラムで勉強するという選択肢が与えられます。世界と比べると日本でのIBの社会的な認知度はまだ低く、授業が英語で行われるといった点に尻込みする人もいるかもしれません。海外の大学が受け入れてくれる資格であることは魅力的ですが、それがIBの一番の魅力ではありません。本当の魅力はその中身にあります。私たちには、これまでのような日本の受身の授業スタイルではなく、プレゼンやディスカッション、ポスター作製を通し、知識をアウトプットする機会が毎授業与えられています。また、CASと呼ばれる課外活動が課されており、ただ勉強ができればいいというわけでもありません。IBを選択するということは、自分を大きく変えるきっかけになります。海外の大学には行かないからという理由だけで、IBを考えないのはもったいない話だと思います。



## 佐藤 雪乃 IBディプロマコース 高1 岩国市立岩国小学校出身

■中3で英検準1級取得

私は、英語がもともと好きだったのもありますが、座学はつまらないと感じていたためIBを選びました。IBではただ座って先生の話聞くだけではありません。国語では一つの小説についてディスカッションをしたり、数学ではグループに分かれて問題を解いてそのグループごとに発表したりします。時には、ディスカッションが白熱すぎて授業が終わっていることに気が付かなかったり、下校時間ぎりぎりまで話し合ったりしたこともあります。教科によっては自分が先生になってクラスメイトに授業することもあります。また、IB news letterというIB生若しくはpre IB生でつくるパンフレットでは、自分たちで企画してデザインを決めたり先生方にインタビューもします。初めての体験が多く、普通のコースでは経験することができないことばかりでとても楽しいです。来年の1月から本格的にIBの授業が始まるのでそれまでに私の英語力をもっと向上させていきたいです。



# IB資格取得による大学進学とは

## 海外の大学

高校3年次8月：模擬試験(Mock Exam) – 本校の場合 – このテストの内部評価を Predicted Grade (予想修了成績) として学校から受け取り、希望する大学に申し込みます。そして、それを各大学が認めれば、条件付き合格(Conditional Offer)を受け取ることができます。  
 ※イギリスのオックスフォード大学(世界ランク2位)の目安になるIBスコアは、45点満点中40以上とされています。

### 高校3年次11月：世界統一の最終試験 (Final Exam)

内部評価 (Internal Assessment)

+

最終試験による外部評価 (External Assessment)

スコアを算出

[6選科科目 × 各7点満点(合計42点満点)  
 +EE・TOK(計3点)+CAS]

原則として24点以上で合格  
 (合計45点満点)

### 国際バカロレアの修了資格(成績証明書)取得



《本校の「IBディプロマコース」は新聞でも取り上げられました》

アメリカ、イギリス、カナダといった国の多くの大学ではIB Diplomaを卒業した生徒で、選択していた科目をHL (Higher Level)で修了し、さらにその成績が6以上(満点は7)の場合、大学初年度でその学科を受講しなくても単位を無条件で与えられる所もあります。例えばカナダの名門大学・プリティッシュコロンビア大学では数学のmathematics HLで6を取った場合、大学1年目では数学の授業に出る必要はなく、またその授業料を支払う必要もありません。

## 日本の大学も続々と導入

昨今の国内のIB導入拡大の流れをくんで、IB資格が合否を左右し、書類審査や、必要に応じて面接、小論文試験などを課す日本の大学も毎年増え続けています。(帰国生や留学生に対象を限定しているものは除外)

《センター試験を課さない主な国公立大学》

- 東北大学 ●筑波大学 ●岡山大学 ●鹿児島大学 ●広島大学(医学科を除く) ●国際教養大学 ●横浜市立大学(医学部を除く)

《以下の国立大学は原則センター試験受験も必須》

- 東京大学(推薦入試) ●京都大学(特色入試) ●大阪大学(世界適塾入試)

《主な私立大学》

- 慶応義塾大学(法学部で実施・総合政策・環境情報学部も調整開始)
- 早稲田大学(国際教養・政治経済・社会科学・基幹理工・創造理工・先進理工学部で実施)
- 上智大学(神・文・総合人間・法・経済・外国語・総合グローバル・理工学部で実施)
- 関西学院大学(神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・国際・教育・総合政策学部で実施)



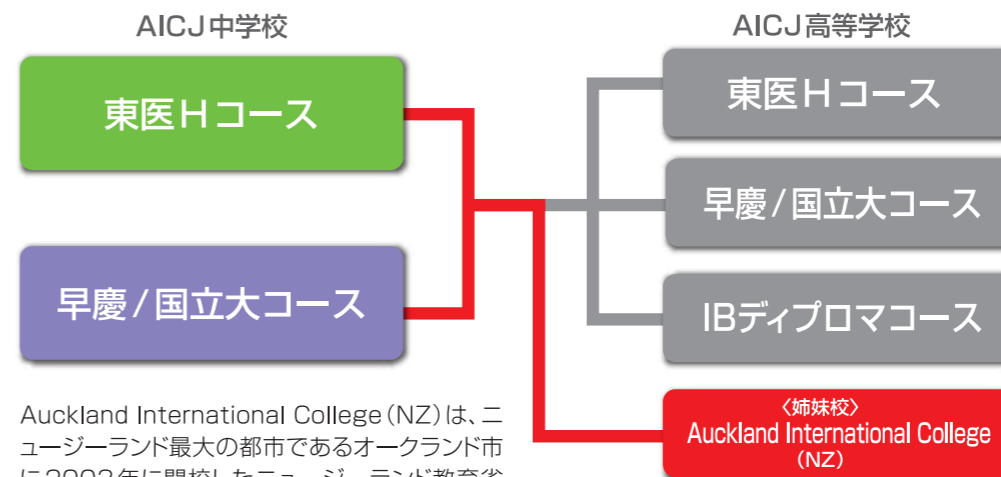
**津山 ゆりえ** IBディプロマコース 高1  
 広島市立大芝小学校出身

■中3で英検準1級合格

私がIBに入ろうと思った理由は、IBの授業のスタイルに魅力を感じたからです。IBでは日ごろから国内コースと比べて過程に注目して授業を進めるので論理的に考える力を身に付けることができます。また、ディスカッションやグループワークが多いのでクラスメイトと助け合ったり意見を深め合ったりすることができます。これは国内コースにはないIBならではの授業です。授業のほかにIBの特徴として課題の量が多いことが挙げられます。私はまだPre-IBなので課題の量は少ないのですが、IBが始まるとEEやTOKといった難しい課題が増え、さらに今よりも課題の量が増えます。そのため、IB生には計画的に物事を進める力が求められます。今後IBの特徴を生かしてもっと英語のスキルを伸ばし、英検1級・TOEFLで良い結果がとれるよう努めたいです。また、論理的な思考ができるように日々授業に積極的に参加し、課題を時間内に終わらせるように時間管理をきちんとしていきたいです。



## 《姉妹校》 Auckland International College (NZ)



Auckland International College (NZ)は、ニュージーランド最大の都市であるオークランド市に2003年に開校したニュージーランド教育省認可の高校です。現在、日本をはじめニュージーランド・アメリカ・ロシア・中国・韓国・タイ・ベトナムなど、世界14か国から選抜された約300名の生徒たちが学んでいます。教育プログラムとしては、国際的にも非常に評価の高い「IB(国際バカロレア)プログラム」を採用しており、スイスのジュネーブに本部を置く「IBO(国際バカロレア機構)」の認可校でもあります。IBディプロマ・プログラムを学ぶことにより、世界の名門大学への道が開かれます。その実績として2006年から2015年までの卒業生を、オックスフォード大学・ケンブリッジ大学・ロンドン大学・エジンバラ大学・マンチェスター大学・マサチューセッツ工科大学(MIT)・スタンフォード大学、IVYリーグに属するハーバード大学・プリンストン大学・コーネル大学・ペンシルベニア大学・コロロンビア大学・ダートマス大学・ブラウン大学などへ輩出。その他、カーネギーメロン大学・シカゴ大学・カリフォルニア大学バークレー校・カリフォルニア大学ロサンゼルス校・マギル大学・トロント大学などの大学世界ランキング50位以内に名を連ねる錚々たる名門大学から入学内定通知が届きました。日本の大学も同様、東京大学・京都大学・名古屋大学・広島大学・慶應義塾大学・早稲田大学・上智大学・国際基督教大学・中央大学・立命館大学等から合格通知が届いており、幅広い進学選択ができるのがAuckland International College (NZ)の特徴といえます。

## 2016年度卒業90名(11期生)の大学合格速報 世界ランキング50位以内の 大学に、305名合格(4月9日現在)

| 世界ランキング | 大学                | 合格者数 |
|---------|-------------------|------|
| 1位      | カリフォルニア工科大学       | 1名   |
| 2位      | オックスフォード大学        | 3名   |
| 7位      | プリンストン大学(IVYリーグ)  | 1名   |
| 8位      | インペリアル大学          | 24名  |
| 10位     | シカゴ大学             | 2名   |
| 11位     | ジョンズホプキンス大学       | 1名   |
| 13位     | カリフォルニア大バークレー校    | 5名   |
| 14位     | UCL(ロンドン大学)       | 56名  |
| 15位     | コロロンビア大学(IVYリーグ)  | 1名   |
| 17位     | ペンシルベニア大学(IVYリーグ) | 3名   |
| 18位     | コーネル大学(IVYリーグ)    | 2名   |
| 20位     | デューク大学            | 1名   |
| 21位     | ミシガン大学            | 9名   |
| 22位     | カーネギーメロン大学        | 1名   |
| 23位     | LSE(ロンドン大学)       | 2名   |
| 24位     | エジンバラ大学           | 86名  |
| 25位     | ノースウエスタン大学        | 1名   |
| 27位     | KCL(ロンドン大学)       | 50名  |
| 30位     | ニューヨーク大学          | 5名   |
| 43位     | 東京大学              | 17名  |

※上記の合格は、世界ランキング50位以内の主要な大学について掲載しています。  
 ※世界大学ランキングは「Times Higher Education Supplement 2015-2016」より参照しています。  
 ※中には複数の大学に合格している生徒もいます。その場合はそれぞれの大学についてカウントしています。  
 ※各国の大学の合格は「Offer of Place」を意味します。

# AICJ Newsletter

## 《オーストラリア・クィーンズランド工科大学での研究参加》



大学研究室での実験の様子

高2生が、昨年に引き続きオーストラリアの大学で博士号レベルの研究プロジェクトに参加する機会を得ました。大学では、遺伝子組み換えタンパク質の皮膚移植医療における可能性を探る研究に参加しました。帰国後、その成果を広島大学での『中高生科学シンポジウム』や大阪で開催された中高生の学会である『サイエンスキャッスル』で英語で発表しています。

全国の中高生の学会として毎年開催される『サイエンスキャッスル』への参加も今年で3回目になります。



ポスターを使った英語でのプレゼンテーション

## 《教中三十二先生の講演会》

外務事務次官として外交の最前線で活躍され、現在、立命館大学・大阪大学の教授でいらっしゃる教中三十二（やぶなかみとし）先生にお越しいただき、「世界の中の日本」というテーマで生徒・保護者にご講演いただきました。外交の第一線で活躍されてきた先生だからこそ感じることができる、「日本人として必要な資質」や「世界における日本の役割」についてのお話は、ますますグローバル化が進んでいく社会を生きていく私たちの指針となる貴重なお話でした。

## 《第9回全日本高校模擬国連大会出場》

東京都渋谷区の国連大学で行われた上記の全国大会に、高2の2名が出場しました。今大会は、全国から1次選考を通過した80校が、40校ずつの二つのグループに分かれて「移民」をテーマに模擬会議を行いました。各校が指定された国の大使の役割を担当しますが、本校は、「スーダン大使」を担当しました。



国連大学前（上）参加者全員の集合写真（下）



## 《国際教育ネットワークフォーラムin韓国》



韓国大観門前での集合写真（左）と「着物のリサイクル」についてのプレゼンテーションの様子（右）

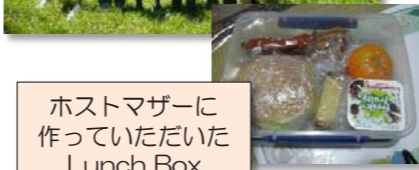
2013年から継続して招待されている韓国で行われるこのフォーラムには、日本、台湾、韓国、中国の生徒が集まります。本校の生徒たちは、日本からの唯一の招待校として、他国の生徒とグループになって英語でリサーチやディスカッションをし、プレゼンテーションコンテストを行いました。

## 《春休みニュージーランド語学研修》



休日のビーチで記念撮影

2月に中学2年生の7人が、7週間のNZ語学研修へ出発しました。今回は、全員ホームステイでの滞在だったので、事前にホストファミリーと連絡をとり、家族にお土産を準備したりと出発前から交流が始まっていたり、AICNZ（姉妹校）での研修や、NZの家庭での生活を通して、コミュニケーション力、積極性を身につけ、頼もしくなって帰ってきたように感じられます。NZでの貴重な出会いや経験を大切にして、今後の英語学習に活かして欲しいと思います。



ホストマザーに作っていただいたLunch Box



巨大なトーテムポールの前で

オークランドミュージアムにて

## 《G7 青少年外相会合広島》



広島宣言を日本代表として広島県知事に手渡す植重くん

4月に行われたG7広島外相会合に先がけて、参加国青少年による「青少年外相会合広島」に本校の生徒が参加しました。日本代表の12名・他6カ国（カナダ・フランス・ドイツ・イタリア・イギリス・アメリカ）からの代表生徒12名の合計24名でグループディスカッションを経て、被爆地からの平和のメッセージである「広島宣言」を発表しました。本校の生徒が代表して湯崎広島県知事に手渡した宣言は、さらに翌日に外務省の岸田外務大臣へと届けられました。



国際会議場にて各国の代表による報告

## 《平成27年度英検 米国大使賞（団体の部）受賞》



3月24日 東京での表彰式

英検の受験率が全国で最も高く、学校を挙げて意欲的に取り組んでいることを評価していただきました。さらに今年度は本学園の中学生で初めて、英検1級の合格者が出たほか、12人が新たに準1級に合格しました。小学校まで英語経験のほぼなかった生徒たちが、日々の学習で力を付けてくれています。以下は、2015年度AICJ中学在籍生の英検への取り組みの成果です。もちろん、毎回高校生からも新たな準1級取得者が出ています。可視化できる英語力の指標の一つとして参考にしていただけたらと思います。





|  |            |             |                                 |                                 |             |               |                    |             |            |  |
|--|------------|-------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------|---------------|--------------------|-------------|------------|--|
| 4月   | 5月         | 6月          | 7月                              | 8月                              | 9月～10月      | 11月           | 12月                | 1月          | 2月         | 3月                                     |
| ブレスクール(中1) 入学式<br>オリエンテーション(中1・高1) 合宿(高1) 遠足 | 授業参観 PTA総会 | 体育祭 1学期期末試験 | 三者懇談会 夏期講習 修学旅行(中3・高2) 野外活動(中2) | 夏期講習 平和の集い 学習合宿(高2・高3) 語学研修(中1) | 学園祭 2学期中間試験 | 有識者講演会 マラソン大会 | 三者懇談会 2学期期末試験 冬期講習 | 冬期講習 入試(中学) | 入試(高校) 音楽祭 | 学年末試験 卒業式 春期講習 クラスマッチ スピーチ・ディベートデー(中学) |

**年間スケジュール**

**生徒会活動**

社会で活躍する人物になるためには、知識教育だけでは不十分であり、企業や組織といった集団の中でどのように自分の力を発揮するかが求められてきます。そこで本校では、学校行事などの生徒会活動の場で、生徒たちが自主的に活動し、活躍できる場を設けています。こうした活動の中で、生徒たちが達成感を持ち、自分の動きが他の生徒たちの役に立っていることを実感してもらえたらと思います。現在の執行部にも、行動力や責任感を持った生徒が集まっています。彼らを中心に、先輩たちの伝統を引き継ぎ、学校生活を充実したものにしてほしいと願っています。

**ボランティア活動**

本校では「自立」と「貢献」を学園の理念とし、バランスの取れた人間へと生徒が成長するため、高い学力を身につけることと共にボランティア活動などにも力を入れています。生徒たちが放課後や休日を使い、自発的にボランティア活動を計画。教師の監督のもと、活動を行います。地域の花壇の世話や、介護施設の訪問など、1年を通し様々な活動を行っています。ボランティア活動を通じて、生徒たちは地域に対する認識や関心を高め、責任感を育み、社会に貢献するために必要な能力や姿勢を身につけます。



地域の花壇の世話をする生徒たち

**校内・校外清掃**

定期的に、全校生徒で、校内・校外を清掃することで、日頃から温かいまなざしで見守っていただいている地域の人々への感謝の気持ちを忘れないようにしています。



中学生徒会長  
**兼崎 舜**  
(山口大学教育学部附属山口小学校出身)  
■中2で英検2級合格  
AICJがリニューアルします。今まで積み上げてきた伝統・理念・情熱はそのままに、新しい校舎のもと、新しいAICJの1ページが始まります。「世界で活躍する」する人材になるために、新たな学び舎で僕たちと一緒に「英語で」学んでみませんか。



高校生徒会長  
**岡 佳弘**  
(広島市立牛田小学校出身)  
■中3で英検2級合格  
今年はAICJが創立して10周年の節目を迎えます。新校舎への移転もあります。これまでの歴代の先輩方が築き上げてこられた伝統をしっかりと継承し、また新たなAICJの歴史を刻んで生きたいと思っています。

**AICJ生の地域活動**

■広島大学理学部・大学院理学研 研究公開 第18回中学生・高校生科学シンポジウム ■中学生高校生の学会 サイエンスキャッスル2015(大阪)



●自転車盗難防止活動への参加  
安佐南警察署の方と下祇園駅前駐輪場において自転車盗難防止活動キャンペーンに中学3年生が参加しました。



ジャズ部もステージでの演奏を披露しました。

●安神社 夏祭りへの参加  
ネイティブの先生3名と本校生徒が御神輿の担ぎ手として、安神社の夏祭りに参加しました。  
●祇園地区一斉清掃への参加  
地域の皆さんと一緒に、本校の中高生も祇園地区の清掃活動に参加しました。



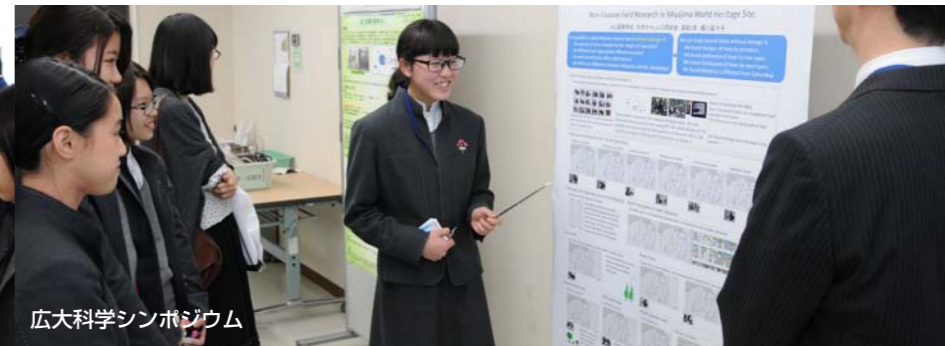
サイエンスキャッスル2015

昨年に引き続き、中学・高校生の学会「サイエンス・キャッスル」にも参加し、英語でプレゼンテーションを行いました。



広大科学シンポジウム

数学のポスター発表  
中2生がこの発表に携わり、当日は代表2名が"Countable Infinity and Uncountable Infinity"(可算無限と非可算無限)というテーマでポスター発表をしました(大学1年生内容)。普段のプレゼンテーション学習の成果が出ました。



広大科学シンポジウム

宮島植物調査の発表  
本校の高2生が宮島の植物調査の結果を発表しました。今年で調査は4年目です。神の島として守られ、世界遺産として保護されてきたこの島の植物調査は、採集することはおろか小さな穴を掘ることさえも禁止され、多くの制約のある中で進めてきました。けれども年を追う毎にデータも蓄積され、宮島の自然林の様子が明らかになってきました。これまでに宮島の1286地点と、対岸の極楽寺山の554地点の樹木を調査しました。宮島と、里山として人に利用されてきた対岸の廿日市市の山では樹木が違い、宮島の自然林が長年にわたって保護されていることが科学的に示されました。もちろん発表は英語で行いました。

**クラブ活動**

学校生活を送る上で欠かせないクラブ活動。本校の生徒たちは、学業以外の特技や興味を、クラブ活動で生かし、大きく成長しています。そんな生徒たちの多岐にわたる特技や興味をサポートするため、現在本校では11の体育系クラブ活動と10の文化系クラブ活動があります。日本の学校では珍しいクラブ活動もあり、きっとそれぞれの生徒が自分に合ったクラブ活動を見つけることができるはずです。

体育系クラブ活動 ●バドミントン部 ●陸上部 ●軟式野球部 ●卓球部 ●バレー部 ●サッカー部 ●硬式テニス部 ●剣道部 ●バスケットボール部 ●水泳部 ●ダンス部 ●文化系クラブ活動 ●ジャズ・軽音楽部 ●茶道部 ●ディスカバリー部 ●書道部 ●将棋部 ●美術・イラスト部 ●ESS・放送部 ●数学部 ●奇術部 ●技術部



硬式テニス部 バドミントン部 バスケットボール部 野球部 ジャズ・軽音楽部 書道部 茶道部 ディスカバリー部 将棋部 卓球部



AICJイングリッシュハウスは、単なる学生寮ではありません。英会話の能力と規律ある生活や学習習慣を身につけ、その結果として高い学力を習得する、新しいタイプの教育施設です。従来の学生寮の枠組みを超えて、通学に困難な生徒に限らず、「英会話に自信がない」「自宅ではなかなか集中して勉強ができない」などの悩みを抱えた生徒にも十分対応できる環境を準備しています。また、「イングリッシュハウス」の名前が示すとおり、ネイティブの外国人スタッフと活発なコミュニケーションを図れることも特長のひとつです。できるだけ日常的に英語を使うことで、無理なく自然と英会話の能力が身につけていきます。

# AICJ English House (学生寮)

●入寮費:54,000円●月額寮費:29,160円●月額食費:32,400円  
 ●英語研修費:1回当たり1,080円で、月額最大16,200円程度(8月は不要)※高校生の受講は任意  
 ※食事は原則AICJイングリッシュハウスから紹介された給食業者を利用していただきます。※金額は2016年度のもので、全て税込です。

## 1日のスケジュール

| 平日 | 7:00～       | 起床         | 休日 | 7:30～       | 起床                  |
|----|-------------|------------|----|-------------|---------------------|
|    | 7:10～7:40   | 点呼・清掃      |    | 7:40～8:10   | 点呼・清掃               |
|    | 7:40～8:00   | 朝食         |    | 8:10～8:30   | 朝食                  |
|    | 8:00～8:05   | 登校準備       |    | 10:00～12:00 | 自習時間                |
|    | 8:05～       | 登校         |    | 16:30～18:00 | 自習時間(定期テスト10日前から強制) |
|    | 16:30～19:30 | 夕食・入浴・自由時間 |    | 16:30～19:30 | 夕食・入浴・自由時間          |
|    | ※門限18:45    |            |    | ※門限18:45    |                     |
|    | 19:30～21:50 | 自習時間       |    | 19:00～      | ミーティング(日曜のみ)        |
|    | 21:50～22:00 | 終礼         |    | 19:30～21:50 | 自習時間                |
|    | 23:00～      | 消灯         |    | 21:50～22:00 | 終礼                  |
|    |             |            |    | 23:00～      | 消灯                  |

※課外授業などの予定によって、スケジュールが変更になる場合もあります。



**話す** AICJイングリッシュハウスでは、ネイティブの外国人スタッフによる英会話レッスンの時間を設けており、寮生の英会話能力の向上をバックアップしています。

**学ぶ** AICJイングリッシュハウスでは、原則学習は自習室で行います。集団学習を通して学習習慣の確立を促すためにも、毎晩2時間以上、自習室における自習を義務づけています。同じ自習室には、競い合うライバルや見習うべき先輩もおり、自然と規律ある学習習慣が身につきます。

**育む** AICJイングリッシュハウスでは、上級生の中から選ばれたリーダーが全体のとりまとめを行っています。そのリーダーが中心となって、週1回は寮生全員でミーティングを行います。寮生自らが寮の運営に関わることで、目的意識を醸成するとともに、リーダーシップの育成も図ります。

規律ある生活の中で学習習慣も身につける  
**短期入寮制度も好評**  
 ①月～金曜 4泊12食 10,800円  
 ②金～月曜 3泊9食 10,800円

## 年間学費のご案内

中学校・高等学校(東医Hコース・早慶/国立大コース) 高等学校(IBディプロマコース)

|     | 入学金      | 施設費     | 授業料      | 教育充実費   | PTA会費・生徒会費 |
|-----|----------|---------|----------|---------|------------|
| 入学時 | 220,000円 | 50,000円 | —        | —       | —          |
| 月額  | —        | —       | 36,000円  | 5,000円  | 1,000円     |
| 年額  | 220,000円 | 50,000円 | 432,000円 | 60,000円 | 12,000円    |

|     | 入学金      | 施設費     | 授業料      | 教育充実費   | PTA会費・生徒会費 |
|-----|----------|---------|----------|---------|------------|
| 入学時 | 220,000円 | 50,000円 | —        | —       | —          |
| 月額  | —        | —       | 56,000円  | 5,000円  | 1,000円     |
| 年額  | 220,000円 | 50,000円 | 672,000円 | 60,000円 | 12,000円    |

## 奨学金制度のご案内

### ① 鷗州光田奨学金 ② AICJ 鷗州学園奨学金

① 学業成績優秀な生徒を対象とした奨学金で、授業料全額が給与されます。「東医Hコース」の生徒は、この奨学金の対象となります。

② 経済的理由により学業の継続が困難な生徒を対象とした奨学金です。審査結果に応じて、月額学費の2分の1または全額が給与されます。

※奨学金の受給資格は、原則毎年度更新となり、年度毎の成績、生活態度などによる審査を経て決定します。

# 教えてAICJ! Questions & Answers

- Q** いろんな教科を「英語で学ぶ」とのことですが本当に大丈夫でしょうか。授業が理解できるかどうか心配です。
- A** 最初にプレスクールというものがああり、そこでアルファベットや単語など英語の基礎を学ぶので大丈夫です。単語をつなぎ合わせて理解するところから始まり、徐々に文章をそのまま理解できるようになります。最初のうちは日本人の先生がサポートしてくれるので、自然に英語に慣れてきます。(中3女子 現在英検準1級)
- Q** 小学校の段階で、ある程度は英語を勉強しておいた方がいいのでしょうか。中学校から英語を勉強し始めてもついていけますか。
- A** 僕は、中学校に入るまでアルファベットすら分かりませんでした。だから、小学校の段階で始める必要はないと思います。(中2男子 現在英検準1級)
- Q** 各種行事など、勉強以外での活動にはどのようなものがありますか。また好きな行事は何ですか。
- A** 中2は野外活動が、中3・高2は修学旅行があります。全体では体育祭・学園祭・音楽祭・クラスマッチなど、たくさんあります。私が好きなのは体育祭です。応援団とか、気合が入っていて格好良いですよ。(高3女子)
- Q** 海外の大学に進学する時の十分なサポートはあるのでしょうか。相談したいことがあっても、先輩がいないので心配です。
- A** 姉妹校である Auckland International College (NZ)の持つ海外の大学に関する豊富な情報を活用し、進路指導に役立てていきます。(進路指導部)

- Q** 特待生の資格を得た場合、1年ごとに審査があるのでしょうか。また在学中に新たに特待生の資格を得ることはあるのでしょうか。
- A** 1年ごとに学業成績・生活態度など、特待生としてふさわしい学校生活を送っているか審査を行ないます。また入学後の成績次第では、新たに特待生の資格を得ることもあります。(教務部・生徒指導部)

# 教えてAICJ! Questions & Answers

**Q** 在学中にコースを変われますか？

**A** 入試ではコース別に合否が出ますので、途中でコースを変わりません。ただし、高校進学段階で変更の可能性があります。

**Q** 会場入試と本校入試に難易度の違いはありますか？

**A** 同様にしておりますが、受験生のプレッシャーは本校入試のほうが強いようです。

**Q** 調査書は必要ですか？

**A** 不要です。

**Q** 通信機器の扱いについて教えてください。

**A** 許可制です。ただし、登校後下校までは電源を切ってください。紛失等の責任は負いかねます。

**Q** SNSの扱いについて教えてください。

**A** 中学生は原則として利用禁止です。SNSを通じての嫌がらせなどトラブルがあった場合、程度に応じて指導・処分があります。

**Q** 校舎は土足禁止ですか？

**A** 新校舎では、校舎内には土足で入れます。

**Q** 自転車通学に制限はありますか？

**A** 通学距離に関わらず許可しています。届出と本校指定のシールを貼ることが条件です。

**Q** 中学生も食堂、自販機利用できますか？

**A** 利用可能です。ただし、貴重品管理は本校ルールに沿ってください。

**Q** クラブ加入は強制ですか？

**A** 任意です。時期ごとの英検目標達成状況に応じてクラブ活動制限がかかることがあります。



## 制服

制服は、学校からフォーマル着用を指定された日以外については、フォーマル・カジュアルの様々な着こなしが認められます。写真は冬のフォーマルスタイルです。

**Q** 習熟度別のクラスなどはありますか？

**A** 英語・数学・国語では習熟度別のクラスを編成し、それぞれのレベルに合わせ、最も能力が伸ばせるように工夫をした授業を行っています。

**Q** 高校3年時にも理系・文系のコース選択のみでしょうか？

**A** 理系・文系のコースが基本ですが、高校3年では、国・公立大学進学希望者と私立大学進学希望者で選択する科目を変えることができます。たとえば私立大学進学希望者は、理系であれば国語・社会を、文系であれば数学・理科を受講せず、英語を受講して、難関私大入試で優位に立てるよう英語力を伸ばすことも可能です。



理事長あいさつ

## 時代はまさに、グローバルな人材を求めています。

時代はまさに、グローバルな人材を求めています。グローバルな人材とは、単に日本の国内的な観点から考え行動するのではなく、広く国際的な視野から判断し、そして国際的な環境、国際社会の中で行動し、リーダーシップをふるうことのできる人材です。インターネット、交通、コミュニケーション技術の進化により、ますます世界は近くなりグローバル化は進んでまいります。政治、経済はもとより、法律、医療、芸術、スポーツなど、あらゆる分野で、グローバルな人材が必要とされているのです。

AICJは、開校以来、東大、京大、早稲田、慶應など日本の最高峰の大学はもちろんのこと、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン、トロント大学、エジンバラ大学など、世界の名門大学に多くの生徒が合格、進学してまいりましたが、本校は単に卓越した進学実績のみでなく“世界的な視野を持ち、価値ある貢献のできる国際的なリーダーの養成”を目指しています。中学校、高等学校の一貫教育を通じて、特に英語教育には力を入れています。また、外国人の教員も多数在職し、一人ひとりの生徒に対して、きめ細かく

国際的な教育・指導を徹底して行っています。さらに、ニュージーランドにあります姉妹校のAuckland International College (NZ) は、オックスフォード、ケンブリッジ、ハーバード、シカゴ、カリフォルニア大学など、世界トップクラスの大学に多くの生徒が進学している世界でも有数のインターナショナル・ハイスクールです。

現在、AICJは語学研修を目的としたAICへの留学制度を実施しています。また、AICJからAICに入学して、アメリカ、ヨーロッパを中心とした世界トップクラスの大学に進学する生徒もいます。本校は、AICとの連携、交流をますます進化させることにより、グローバルな人材を育ててまいります。

AICJは生徒一人ひとりが個人としての自立を確立し、さらなるグローバルな社会、組織のリーダーとして貢献できるような人物になるよう教育してまいります。リーダーとは、自己犠牲の精神を有し、自らの希望や能力を社会に役立たせることができる人物であるとの考えのもと、グローバル社会で活躍のできる国際的リーダーを育成することこそが私たちの理想なのです。

グローバル化の進む今日こそ、多くの若者が大志をいだき世界に飛躍し、自己の可能性を信じチャレンジしていただきたいと願っています。

蘭部 明史

(現在、オークランド工科大学ビジネス・スクール・アドバイザー、株式会社GTMS会長、GTMS NZ Ltd. 会長、オートモーティブ・テクノロジーズ・リミテッド取締役、Wingspan ニュージーランド全国猛禽類保護団体役員を務める。前ニュージーランド貿易経済促進対日貿易諮問委員会議長、元エクソンモービル代表取締役副社長。2013年4月1日より現職。)

学校長あいさつ

## 学校生活を通して、彼らが生きていくために必要な社会性を学びます。

At AICJ we set a high standard for our students to become members of the global community. To accomplish this goal, AICJ students practice “independence with contribution” which provides the backbone of the skills they need to be successful in life.

Junior high school students are still young and impressionable and AICJ provides them with an opportunity to develop the maturity and responsibilities to contribute towards school and the wider community. This allows students to develop the strength of character and morals to help others and say and do what is right. Senior students are expected to be role models for their younger peers, displaying leadership qualities to demonstrate what it means to be independent while positively contributing to the lives of those around them. Learning and practicing how to be leaders, not succumbing to peer pressure, and expressing one’s opinion are essential characteristics of an AICJ student and a vital skill set required in university and the workplace.

We have high expectations for our students academically and the caliber of teaching throughout the curriculum delivers excellent academic achievement. The goals set for students prepares them for their academic careers at elite universities in the future. Learning English plays a fundamental role in this preparation, with AICJ students being taught English across the curriculum and having the opportunity to attend study camps at our sister school AIC New Zealand. This approach ensures that students are exposed to different cultures and critical thinking through the study and use of English in the junior high school and high school. This, coupled with the excellent teaching in the Japanese curriculum, prepares AICJ students for their life beyond university.

For those students joining AICJ high school from other junior high schools, you will find a stronger emphasis on learning and developing language skills. You will be expected to not only learn, but also to utilize the English skills you develop in class around the school through interaction with teachers and taking part in events throughout the school year.

Students wishing to study overseas have the option of entering the IB Diploma Programme in high school. Our Pre-IB course gives students a solid grounding in all subject areas and meets all requirements for obtaining a Japanese MEXT graduation certificate. Through studying all subjects in English on the IB Diploma (excluding Japanese), participating in volunteer activities, attempting new challenges and contributing to the community, AICJ IB Diploma students are ready for life at top foreign universities or international courses at some Japanese universities.

We strongly believe that as an AICJ student grows into adulthood, they learn the academic and social skills necessary not only to enter the top universities in Japan and overseas but to successfully contribute to society, whether in Hiroshima, Japan or globally and has the skills required to make a difference to people’s lives.

David Cooper



# 野心は社会のために!

## AICJ 宣言 AICJ GOALS

### ～本校が目指す5つのゴール～

#### AICJは、世界の名門進学校を目指します。

「自立」と「貢献」を学園の理念とし、グローバル社会で活躍できる人材となるため、バランスの取れた全人教育を実施します。質の高い教育を提供するとともに、地域のボランティア活動などにも積極的に参加します。

#### AICJは、バイリンガルに育てます。

日本を含む各国から集められた優秀な教師たちが全力で指導にあたり、中学1年生から日常生活だけでなく、英語以外の教科の指導にも積極的に英語を導入します。中学校に入学するまでに英語を学んだ経験や能力に応じたカリキュラムと豊富なサポートで、バイリンガルに育てます。

#### AICJは、日本を含む世界の名門大学への道を開きます。

本学園の高校部門は、学校教育法第1条に定められた学校として2009年に西日本初の国際バカロレア (IB) 認定を受けた学校です。6年間の中高一貫教育の利点を生かし、高い英語力及び総合的学力を育成するとともに、生徒は早い段階から日本を含む世界の名門大学への進学を視野に入れた進路選択を行うことができます。

#### AICJは、母国につながるアイデンティティを大切にします。

知育、徳育と共に、アイデンティティの確立を重要視します。グローバル社会へと巣立っていく生徒たちにとって、母国の歴史や文化を理解しアイデンティティを持つことは重要です。様々な機会を通じてその確立をサポートします。

#### AICJは、グローバル社会のリーダーに育てます。

これからのグローバル社会を生き抜くには、「英語コミュニケーション能力」と「リーダーシップ」が鍵となります。本校では英語コミュニケーション能力だけでなく、リーダーシップを育てる機会を学園生活の中にも多く設け、より実践的な教育を行います。日本国内のみならず世界で通用する能力を備えたリーダーを輩出します。

## AICJ中学・高等学校の門をくぐる者には、「貢献」と、「格の違い」を求めます。

## 学校の理念 SCHOOL PHILOSOPHY

本校の教育目標は、「自立」と「貢献」です。

自立を目指し、さらに人を背負って歩める人物を目標としています。

「エリートとは、自己犠牲の精神を有し、自らの野心や能力を社会に役立たせることのできる人物である」という考えのもと、「グローバル社会で活躍できる国際的エリート」を育て上げることこそ、私たちが目指す理想なのです。



### AICJ中学・高等学校 校歌

Maker let me know if I'm not for  
myself who is for me?  
And if I care only for myself who am I?  
By the upper reaches of the Ota,  
there's a glorious place to get wise.  
Sharing will for our true global  
welfare, for we're AICJ.

人のため己がために生きよと  
説かれた教えの意味を知る  
太田見降ろすこの学び舎より  
平和の灯火をあまねく世界へ

2016年7月完成

